大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十二月十三日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓　郵料 一ヶ月 十五錢　廣告料 普通一行 一圓五十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三‐二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 和波豐　印刷人 水越內之介

けふ南京攻略滿二周年記念日
畏し朝香宮殿下
目前に拜した有難き思召し… 等々力御附武官謹話

【東京國通】朝香宮殿下を軍司令官と仰ぎ光榮に輝く皇軍が敵首都南京城を占領して十三日は早くも滿二周年、芝白銀の朝香宮御殿の一室に第一線にお供した等々力御附武官を訪れ御陣中の殿下の御一端を拜し御近情を拜聽した、武官は目前に拜した殿下の畏き思召の一例を示しつゝ左の如く謹話した

尊き御身を以て軍司令官として第一線の司令部に到着遊ばされたのは一昨十二年十二月七日であつた、將兵がまづ感激申上げたことは參謀長が御訓示の文案を御覽に入れ御指示を仰いだ時

これで結構ですが、何處かに聖旨に副ひ奉らんことを期する文字を入れて下さい

との御言葉を拜したことで殿下の深き忠誠の御心のほどを拜し一同盡忠の決意を一層強めたのであつた、又

私はあとから來たが、中繼ぎを受けた以上最初から司令官としてゐた氣持ちである、勿論凡ての責任は最初から負ふ積りです

と仰せられ永き戰鬪を續けて來た將兵と同樣の御心境と御氣魄には皆打たれたのであつた、かくて粗末な司令部に三軍を御統率遊ばされ御巡視中には警戒兵にまでも「寒くはないか、食事は何うして居るか」など御仁慈深き御言葉を賜はること再三であらせられた、南京陷落の夕、軍司令部では觀賀宴が催されたが、殿下には內地の提灯や旗行列などを新聞で御覽になつては

お祭り騷ぎをして居る時ではない、南京陷落の裏には尊い犧牲があるのを忘れてはいけない

と直ちに野戰病院に成らせられ病床にある勇士に對し「熱はないか」「どこで負傷したか」「大事にせよ」などと御同情深い御言葉のうちに一々御慰問遊ばされたのであつた、部下將兵の血を以て占領した光華門を初め各戰跡御視察に際しては「軍司令部將校一同整列して墓標に參拜せよ」との殿下の御發意を拜し殿下が先頭に立たせられて英靈に感謝の意を捧げ誓し御冥福を祈らせ給ふのであつた、赫々たる武勳を立てさせられた殿下には御歸還の御後は戰塵を洗はせ給ふ御暇も惜ませられて帝都を初め各地陸軍病院の御慰問の旅を續けさせられ、軍人援護會が創設されるや總裁に御就任、また軍需工業の發展にも絕えず御心を注がせられ各地を御巡察あらせられた病院御慰問の際など遺族に對して

あなた方の御主人が名譽の戰死をなされたのは遺憾なことでした、併しこの功績は天聽に達し有難き御言葉を賜りました、あなた方はどうか亡くなられた方々の樹てられた立派な功績を傷つけぬやうにして下さい

と御勞りのうちにも御激勵遊ばされ當局に對しては傷病兵に對する恩給の下附にまで適切なる御注意を賜つたこともあつた、白衣の勇士に對しても常に御愛情深き御言葉と力強き激勵の御言葉を賜り傷病兵は感激のうちに再起の日を心に誓つて居り殿下の厚き思召に側近は唯々恐懼申上げてゐる

聯盟強硬態度に激昂
ソ聯、脫退通告か
除名處分の先手打つ

【ニューヨーク十二日發國通】十二日のU・Pモスクワ電によればソ聯政府は聯盟總會の對ソ強硬態度に激昂、聯盟總會の除名處分に先手を打ち近く聯盟脫退の通告を行ふことに決定したといはれる

【モスクワ十二日發國通】國際聯盟では十一日ソ聯フインランド兩國に對し即時休戰し紛爭を總會の特別審議に附託せよとの廿四時間期限附通牒を發したがソ聯側では新聞、ラヂオもこの聯盟の通牒については全然觸れず政府筋では批判を避けてゐるのみならず通牒受領の事實を肯定することをすら避けて沈默を保ち全く默殺的態度を示してゐる

江西省西北部の敵匪を掃蕩

【漢口十二日發國通】江西省西北部山嶽地帶に蟠居蠢動する敵匪掃蕩中のわが島本部隊は十一日午前八時高安東北方六キロ附近の敵狀搜索中楊家坊北方山地において有力なる敵匪集團と遭遇、壯烈なる戰鬪を交へた結果、これに大打擊を與へ敵は遺棄死體、武器等を殘して四散した、又同日午前〇〇部隊は武寧北方白濟街北方地區において蠢動中の敵遊擊匪を掃蕩、大戰果を收めたが、敵遺棄死體中には遊擊隊副官一名があつた

ドイツ通信兵の活躍　西部戰線

日滿支ブロック強調
東亞經濟懇談會大阪懇談會

【大阪國通】東亞經濟懇談會第一回大阪懇談會は十二日午後新大阪ホテルにおいて滿支蒙代表、關西廿二團體關係者二百餘名出席の下に開催、滿支蒙代表より現地の實情を具體的に說明、何れも日滿支經濟ブロック強化確立のためわが國產業經濟の中心地たる大阪との特殊關係を考慮して互助連環にもとづく東亞共同の建設に邁進すべきであると強調した

【大阪國通】東亞經濟懇談會第一回大阪懇談會出席のため來阪した滿洲國李交通部大臣、阮滿洲國駐日大使その他の一行は十二日新大阪ホテルに大阪府、市、商工會議所の懇談會に出席、同二時より大阪商工業會、大阪實業組合聯合會、大日本紡績聯合、政治經濟研究會その他在阪廿二團體共同主催の東亞懇談會大阪懇談會に臨み大阪經濟團體代表片岡安（大阪工業會理事長）中山太一（大阪實業組合聯合會會長）栗本勇之助（政治經濟研究會常任委員長）津田信吾（大日本紡績聯合會長）、大平賢作（大阪銀行集會所長）、小畑源之助（大阪商工協會々長）並に滿洲側李紹庚（滿洲國交通部大臣）、杜運宇（蒙古聯合自治政府產業部長）周珏（駐滿通商代表）の諸氏發言者として東亞經濟新秩序に關する大阪大會は隔意なき意見の交換を行ひ午後五時散會した

食糧局設置
年內には實現か
農林法制兩當局打合終る

【東京國通】政府は米穀需給關係調整のため諸般の方策を講じ戰時下に於ける國民食糧の不安除去に努めるとゝもに戰時食糧政策の重要性に鑑み農林省の外局として食糧局の設置を急ぎ食糧行政の圓滑な遂行を期して居るが、農林省は食糧局官制原案につき過般來法制局と種々事務的折衝を續けた結果、基本的打合せを終了したので十五日遲くも十九日の定例閣議に食糧局原案を附議して正式決定を見る運びとなつた、依つて米麥をはじめ主要農產物の生產より配給、消費まで一元的に統制し合せて綜合的戰時食糧政策の基本方針を樹立せんとする待望の食糧局は愈よ年內にその實現を見ることゝなつた、而して初代長官は酒井農相又は荷見次官の兼任となるものと見られる

牟田口少將歸還

【東京國通】今次事變勃發當初より北支にあつて暴戾支那膺懲の軍を進め轉戰二年有半、皇軍の威武を轟かした牟田口廉也少將は今回陸軍豫科士官學校長に榮轉十二日午後三時廿五分東京驛着富士で晴れの歸還をなした

中央に反共通電！
廣西諸將領等連名で

【香港十二日發國通】桂林來電によれば廣西將領夏威、梁朝地、邱昌渭、陳湯、雷沛鴻、嚴培英、李雲華等十餘名は八日突如連名をもつて反共通電を中央黨部國防最高會議および中央政府に發してソ聯のフインランド侵略を痛烈に非難すると共に中國共產黨の黨國簒奪陰謀を攻擊し中央政府が即刻峻嚴なる懲戒手段を執らんことを要請し、同時に李宗仁、白崇禧、馮玉祥にも通電を送り反共自治廣西軍の自省への召還、雲南との聯合防備策等に關する要求を提出し即時その實行を迫ると共に雲南、廣西聯合防備問題に關し龍雲と協議せしめるため陳錫を昆明に派遣したと言はれる

伊は獨に精神的援助
伊大使館（駐日）聲明發表

【東京國通】錯雜低迷する歐洲動亂の渦中にあつてドイツ、イタリー關係は種々取沙汰されてゐるが右につき駐日イタリー大使館では十二日自國の政治的態度につき左の如き要旨の聲明を發表、ドイツ、イタリー兩國關係の不變性ならびにイタリーは非交戰狀態にあるもドイツに對し精神的援助を與へてゐる旨を強調した

一、九月一日の閣議の決定に基きイタリーは軍事行動に關しては如何なる發意をも取らぬ、この決定は歐洲戰亂の擴大を回避せんがために保持されてゐる

二、イタリー、ドイツ兩國關係は常に不變であり、この關係は同盟條約中にまたミラノ、ザルツブルグ、ベルリンにおいて行はれた諸會談中に確定されてゐる

三、ドナウ、バルカンにおいても生じ得べき一切のことはアルバニア王國のイタリー國併合以後の國境共有の理由によつて直接イタリーに關係するものである

四、イタリーはその國威、その生活に缺くべからざる必要のために凡ゆる手段をもつてその海上通商を保護せんことを欲するものである

獨土通商交涉 暗礁乘上げか

【イスタンブール十二日發國通】權威ある筋の情報によれば過般來アンカラで行はれたドイツ、トルコ通商交涉は暗礁に乘上げた模樣で、これはドイツの垂涎せるトルコのクローム鋼の輸出に關してトルコ側がこれを聯合國側に賣渡さんと希望してゐるためであると言はれる

捕鯨條約不加入 日本、英に通告

【ロンドン十二日發國通】駐英日本大使館は十一日英國外務省に宛て「日本は本年も現行國際捕鯨條約に加入しない」旨の通告を行つた

湘江を急襲
敵陣地に巨彈の雨

【〇〇基地十三日發國通】陸の荒鷲今西部隊竹下隊は〇機の編隊をもつて十二日午後一時湘江を急襲、猛爆を敢行引續き富陽の西方約十キロの周家塢の砲兵陣地及び富陽西方十二キロの萬家鎮ならびに富陽東方十五キロの坑西にて敵密集部隊を發見それ〴〵巨彈の雨をふらせ多大の損害を與へた

艦隊報道部發表

【上海十二日發國通】艦隊報道部十二日午後四時發表＝▲中支方面戰況 昨十一日海軍航空部隊は瀰溪（湖南省）を急襲、同地附近における敵軍事施設並に軍需工場地域一帶に亘り巨彈を浴せその大半を爆碎、十數ケ所を炎上せしめたり、なほ他の有力なる部隊は玉山（江西省）衢州及び麗水（浙江省）の三飛行場を遂次爆擊しそれ〴〵甚大なる損害を與へたり▲南支方面戰況 廣西省において活躍中の海軍航空部隊は一昨十日都安飛行場及び所屬軍事施設及び全縣北方の敵軍需品倉庫群並に金州東北方敵據點青塘墟、大埠圩等を爆擊し何れも多大の損害を與へたり

市民講座　胎動から覺醒へ

征服された滿洲の空

今更言ふまでもなく時代の一大潮流を何人と雖も之を阻止することが出來ないであらう。之を（破碎せん）と試みるときは其處に物凄い逆流を生じ結局押し流されるのが常道である時代が次の時代への大きな胎動を續けてゐる。時に之を流產させようとしても生れ出でんとする革新的胎動力は時代に逆行せんとする凡ゆるものを芟除して飽迄も健全な發育を遂げ眞に神慮に適した新時代の創建に推進し軈て全世界を光被するに至るであらうことは疑ふ餘地がない、此の觀念は過去十ケ年間に於ける東亞の一大覺醒によつて日滿支三國人の腦裡深く滲透して居ることゝ信ずる。此の胎動から新しい時代への發足に吾々が平常口にする警鐘とか黎明とか破壞建設とか言ふ言葉の意味を判然と見出すことが出來る。

滿洲の商業航空（一）
その沿革と雜考［沿革篇］

滿洲航空株式會社　倉本長

一つの轉換に於てそれに順應する所に社會の安寧秩序、人類の福祉等が蔚然として行はれ個々の叡智を綜合的に活用し得られると言へる。之等の意味に於て滿洲事變は確かに今次東亞新秩序建設への前哨戰として東亞の一大前進であつた。

（指導體形）が確立され各特殊會社が設立されて統合的經濟機構が完成され產業五ケ年計畫による地下資源の開發生產、擴充計畫、鐵道の敷設、都市計畫、港灣の建設、航路の增大等及び之等の連環によつて大陸開拓民の移植、學校、組合、衞生其の他の各種文化施設が着々その緒につき協和會運動による民族の大同團結を遂げた。胎動を續けた胎兒は今や九歲を數へ健やかに生長してゐる。

之等の革新された各形態の中私に課せられたものは交通殊に滿洲の商業航空の概略と航空思想の普及であり、旅客と航空會社の直接間接的接觸であり、又甚だ僭越ではあるが營業の周知宣傳に資する意味も含まれてゐる。

× ×

覺醒された滿洲の空!!大陸の處女空の開拓は東亞の覺醒によつて齎らされた大きな所產なのである。滿洲事變の勃發後間もなく、もつと詳しく言へば昭和六年十二月十六日大連周水子飛行場より飛び出した日本航空輸送株式會社所屬の飛行機が二時間半後には皇軍の手によつて占領された奉天の東塔飛行場に初めて滿洲の空を征服した喜悅に慄へながら更に（それから）成し遂げんとする重大使命の前に嚴肅に歷史的に機翼を休めたのであつた。

日本から朝鮮を縱斷して新義州より黃海沿岸を突つ切り大連への日滿連絡定期航空路を完成した此の飛行機は同じ滿洲の空とは言へ大連の上空より漠々として擴がる大陸の空を遠望するのみで一歩も滿洲領內に入ることを許されてはゐなかつた。

人類の意慾によつて未踏の天地を探査せんとする冒險的鬪志は我が鳥人にとつても著しく奔騰してゐた事は茲に更めて云ふまでもない。寧ろ列國航空界の當時の現狀より見て又他方善隣として日滿空からの握手を志し、何んとかして先進を摑んでようとする其の氣銳に於て最も熾烈なものがあつたと言へる。

時代の然らしむる處とは言へ多年の宿志の一端を此の飛行機によつて達成され空の文化の曙光を此の飛行機によつて齎らされ又逆に言へば此の飛行機が滿洲の商業航空の先驅を成した事を銘記しなければならない。

尤もそれ以前に於て（軍用機に）よる大刀洗—奉天を結ぶ記錄飛行があつたが凡ゆる意味に於て此の飛行機が我が商業航空に最初の輝かしい一頁を記したと言ひ得る。正しく世紀の翼を擴げて飛來した其の日より寧日なき活躍振りを示し旬日を出でざる即ち昭和六年十二月二十六日奉天商埠地の一角に軍用定期航空事務所を設立し、將來商業航空の本據となすべき白亞の殿堂を築き上げ今日の隆盛を約束するに至つたのである

その日く

◈西で戰ひつゝ東では外交と軍事兩方ともつとめる、ソ聯も仲々にやる
◈聯盟脫退ぐらゐ何でも無からう、土臺ただ便宜上入つてゐたのだ
◈南京完全占領成つたのがまる二年前、抗日陣は一路頹落を辿つて來た
◈近頃は赤派問題でもめてゐて、外への抵抗どころぢやない
◈あちらこちらで增資やら機構擴充あり、些か頭でつかちの感はないか

人事往來

着京
▲高橋勳一氏（會社員）十二日來京ヤマトホテル ▲山住善藏氏（同）同 ▲深川擴磨氏（日本SKF興業會社）國都ホテル ▲山本周平氏（吉原製油會社）同 ▲飯田巖氏（辯護士）同 ▲後藤幹夫氏（太陽曹達會社）同 ▲矢野善隆氏（近藤林業）同 ▲森岡金藏氏（滿洲鉛鑛）同 ▲今井佐彥氏（特產油房商）同 ▲伊藤榮惠氏（遼東モータース）同 ▲加藤二郎氏（官吏）同 ▲龜澤靖介氏（中北製作所）同 ▲井澤一助氏（滿洲久保田支配人）同 ▲山下正夫氏（錦州地方法院次長）同 ▲竹中春樹氏（鐘紡康德鑛業）同 ▲國吉喜一氏（小野田セメント常務）同 ▲堀拔義太郎氏（堀拔帽子製造所社長）同 ▲平尾長二郎氏（特產專管公社）三國ホテル ▲土家富誠氏（昭和製鋼所）同 ▲奈倉良一氏（官吏）滿鐵ホテル ▲河野喜作氏（大同セメント專務）同 ▲森幸雄氏（會社重役）同 ▲溝淵春次氏（日本アンチモニー鑛業社長）同 ▲則定虎市氏（會社員）同 ▲高宮玄士氏（同）同 ▲下浦利作氏（同）同 ▲石田武玄氏（奉天商工公會會長）同 ▲川島精氏（滿鐵社員）富士屋旅館 ▲宇山惣松氏（官吏）同 ▲平野隆一氏（會社員）同 ▲山崎英一氏（同）同 ▲相澤正明氏（官吏）同 ▲赤司麻太氏（官吏）同

出發
▲小日山直登氏十二日奉天へ ▲松村良太郎氏 東京へ ▲松本貫太郎氏 海城へ ▲川中喜道氏 大連へ ▲森鷹三氏 奉天へ ▲藤澤和夫氏 同 ▲伊藤信三氏 同 ▲田中常太郎氏 東京へ ▲久保浦太郎氏 哈市へ ▲小池藤太郎氏 同 ▲千葉勇藏氏 大連へ ▲常盤野英司氏 開魯へ ▲永谷剛男氏 奉天へ ▲坂本峰一氏 同

久原總裁國務院訪問

久原房之助氏（內閣參議兼政友會正統派總裁）石澤顧問、大口代議士他二名は慰問を兼ね現地視察のため來京中のところ十三日午前十一時三十分國務院に張國務總理、星野總務長官を訪問挨拶を述べ十二時辭去した、尚午後六時より總理官邸に於ける總理の招宴に臨む豫定

第一線勇士の遺家族慰問會
十七日國防會館で

國防婦人會首都本部が本年掉尾を飾つて贈るやさしい銃後奉仕、第一線勇士の遺家族を慰める「家族慰安會」は來る十七日午前十一時から國防會館に開催することになつた、參列者は在京出征軍人並に戰死者遺家族及び傷痍軍人等百六、七十名で會は主催者の挨拶の後一同温かい晝食に舌鼓を打ち次いで映畫、舞踊、浪曲等の多彩な餘興が計畫されてをり、この日を樂しみに待たれてゐる、尚通知漏れの家族は遠慮なく出席を希望されてゐる

富家強國 年末強調旬間
滿鐵社員會でも實施

滿鐵社員會新京聯合會では時局の重大性に鑑み本年末に際し精神力物資力の一切を傾注し滿洲國建國に寄與すると共に物心兩面に亘る社員會活動の振作を圖り富家強國運動の徹底をはかるため十一日から二十日まで十日間「富家強國年末強調旬間」を實施することになつた、即ち

△第一日＝時間勵行

△第二日、第三日＝自肅自戒日（皇軍戰歿勇士遺骨送迎、右御通夜、禁酒斷行、各自辨當持參、一汁一菜主義

△第四日＝資源愛護日（低溫生活の實行、瓦斯電燈水道浪費の排除、エレベーター使用制限）

△第五日＝精神作興日（敬神崇祖日、各箇所屬一團となり午前九時新京神社參拜）

△第六日＝整理整頓日（各室の整理整頓殊に各自の机中に重點を置き不要物品及書類の整理を行ふ）

△第七日＝生活反省日（各自日常生活を檢討し本旬間實施事項につき反省を行ふ）

△第八日＝勤儉貯蓄日（年末賞與の一部を自發的に貯蓄せしむる如く徹底せしむ節酒、節煙（半減）せしむ）

△第九日＝宴會虛禮廢止強調日（忘年會或は從來年末に於て催せる宴會は實施せざること、社員相互間は勿論他に對しても從來慣行の虛禮に亘る贈答は廢止すること右條項の徹底を期す）

△第十日國防獻金日（本旬間中徒歩通勤其他より得たる金額を各分會毎に取纏め庶務部に送附し獻金手續きを行ふ）

中島少佐赴任

關東軍報道班から陸軍省情報部に榮轉した中島鉉三少佐は十三日午前九時三十分發列車「はと」で思ひ出深い新京をあとに大連經由赴任の途についた、驛頭には軍關係者、武藤弘報處長、森田弘報協會理事長、各新聞社代表、日滿弘報機關代表、皆川協和會總務部長其他各機關代表等官民多數の見送りがあり少佐在任中の業績の大かつたことを偲ばせた、なほ少佐は十五日大連出帆の日滿連絡船で東上の豫定

「スパイを防げ！」
軍機保護施行規則一部改正

【東京國通】軍機保護法施行規則の改訂は十二日附陸軍省令を以て公布、即日實施されることになつたが改正內容は從來の軍機保護法の施行規則を更に細分して軍の編成並にその動向に關する一切の機密を防止する嚴重なる罰則を以て軍機の外部漏洩を防守すべく規定されたものである、特に左の諸項に關する機密嚴守については徹底的取締を以て臨むべく詳細なる指令事項が規定されて居る

一、軍隊の任務、編成に關する事項
一、戰地にある軍隊の損耗數と軍需品の損耗數
一、外地にある軍の專用飛行場の位置（但し旅客機の發着飛行場はこの限りにあらず）
一、軍の編成裝備諸計畫の內容及び實施內容、同じく部隊の編成裝備（これに準ずる召集の手紙の內容等）
一、航空部隊の編成裝備
一、北鮮、圖們江、羅津、要塞附近、樺太駐屯部隊の編成
一、將校召集役種、兵科數階級別
一、將校の補充計畫の內容及び實施狀況
一、階級別若くは兵科別による尉官の任官總數
一、全國又は徵兵區における毎年の現役兵第一補充兵の總員數
一、毎年壯丁數と徵兵の比率及び第二乙種の比率等
一、在鄉軍人數
一、聯隊區及び兵事區における人員數
一、戰時事變における軍徵用の實施人員、列車數等
一、航空機の種別、性能、總數等

糧穀會社問題愈よ紛糾！
配給組合制度の改組に迄進展か
獨斷に非難の聲峻烈

既報、糧穀會社と精米業者との紛糾はその成行を重視されてゐるが今年の新京地區には例年に遜色ない程の米の出來であるのに拘らず米穀會社が從來の六分の一程度の量だけしか配給出來ない原因に付て政府及び會社の方針の是非が論ぜられてゐる、從來新京地區の農家は新米の出廻期に入ると共に自から籾を新京まで運搬し來たつたものでありその運賃も彼等の收入の一端となつてゐたが今回農事合作社で買入を行ふ樣になつた結果、運搬料もなくなり加ふるに米の買入價格の引下と云ふ理由で農家自體が賣惜しみの態度に出で米の價格も從來粟一斗に對し二圓以上のひらきがあつたが今回の買入價格制定によつてその差が縮小され次第に農民が白米を常食としだした事も主なる原因と見られてゐる

かく非難の的となつた米穀會社が配給組合を除いて特別個々に一部業者と特約して籾を配給して來た方針をやうやく十二日より會社側では改めて各業者に配給を順廻しに行ひ始めたが圖らずもこゝに一般精米業者と配給組合と糧穀會社に關聯して新たなる紛糾を惹起してゐるものがあるそれは七分搗制度によつて營業出來ない業者に對して會社及び組合は全く見殺的な態度に出で居り遂に組合改革案にまで問題は展開し始めたことである

問題となつた米穀配給組合は糧穀會社が天下り式に組織し役員を任命したもので一般業者と何等の連絡もなく全く業界と懸離れた形で今回糧穀會社と特約して問題になつた三軒の精米所も右配給組合の理事であつた等配給組合の組織が糧穀會社が他の業者を顧みず獨斷的な方針のもとに立てられたものであつた事により事態は遂に第二部白米小賣業者にも飛火しその配給方法も片手落ちな頗る不合理であることにより遂に配給改組とまでに伸展して行く模樣である、又一方轉業の餘儀なきに至つてゐる十六軒の業者側に對しても政府側は明言は出來ぬが何んとかすると云ふ極めて漠然たる態度に對し業者側は一日も早く何等かの措置を示されん事を要求悲痛なる叫びを上げてゐる

醫者と稱して色仕掛の注射
横領犯藤本の行狀

去る一日中央通署瀧本刑事に横領犯として檢擧された東五條通一三樺太商店店員藤本英雄（三五）については其の後峻烈に取調べを進めてゐたところ横領は藤本一人に止らず同商店工場長渡邊満治（三三）ならびに外交員油谷正輔（三〇）と共謀なることが判つたので同刑事は十二日午後右兩名を自宅より引致取調べた結果六月より十一月までの間三名共謀して鋼製キヤビネツト九台を同商店倉庫より材料を窃取して作製し、これを三中井百貨店、日滿商事會社、鑛業開發に八千圓で賣却山分けし遊興に費消したこと自白引續き取調べをなしてゐるが、瀧本刑事が藤本を檢擧するとゝもに家宅搜索したところトランクの中から醫療器械及び藥品モルヒネ等多數を發見したので、藤本を追及すると隱し切れず罪業の一切を自白した

それによると藤本は遊びに行く先々で滿鐵醫院、新京診療所の醫師などと稱してすつかり醫者の假面を被り六月十日頃祝町三ノ一〇カフエーミス日本女給近藤ハナ子（二一）＝假名＝が腹痛を訴へたのへ注射を打つた外同十三日より八月末まで同女給五十鈴こと奥野シズ子（二三）＝假名＝に痳疾の注射施療を自宅でなした外西五馬路六五料理店多美家こと中谷よね（四八）方の酌婦飯島ミヨノ（二四）川口ミヨコ（一八）佐野ミネ（二六）數田ウメ（二〇）外六名に八月より檢擧されるまで毎週木曜日に訪れては定期檢黴金曜日に引掛からぬやう、梅毒豫防注射ならびに罹病者にそれぐ施療をなし何れもその代金は呑み代、登樓遊興にて濟ましてゐたもので、更に自宅東五條通滿日館には毎夜の如く違つた女を連れ込み怪しげな療術をなしその治療代として情交關係を結んでゐた稀代の性癖の持ち主で彼の甘言毒牙に掛つたものは判明せるものだけでも廿六名に上り女給、藝酌婦が大部分である、目下引續き取調べを進めてゐる

神代時代から日滿關係は密接
大石橋に神籠石を發見

かくれたる日本古代神社研究家德永孝一氏（東京市大森區入新井町二ノ六三）は多年日本特有のものと信ぜられてゐた前方後圓墳を滿洲關原縣高臺子並に朝鮮江原道の二ヶ所に發見して、學界に大きな波紋を投げかけたが、今回更に古代滿洲人の信仰系統が日本のそれと同じであるとの信念から約一ヶ月に亘り古代滿洲人の信仰的遺跡、遺物について調査をとげた結果この信念を裏付ける證左を滿洲人の最も信仰してゐる大石橋娘々廟に發見、日滿兩國の關係が神代の時代から既に密接であつたことを明らかにした

同氏は娘々祭で有名な大石橋迷鎭山が神社形式から言ふ神奈備型であるところに着目、調査すると遺物として日本にのみある日本神話時代の遺跡、遺域の表示たる神籠石（古代神社の跡）の配石を發見したばかりか神社で天眞名井と稱する神事に必要な井泉をはじめ神事に使用した二器の破片など神社學的に絶對的な重要資料を積み出し、これによつて迷鎭山そのものが完全な古代信仰の遺跡であり、信仰の發祥地であると斷定迷鎭山に殘された信仰的風習が、その後に建立された娘々廟の信仰に移されたものであることを明確にし、古代の日滿兩國民が信仰系統に於て同一であり、ひいては民族的にも從來の觀念をくつがへす重要な暗示を與へるものではないかと述べ完全に學界を驚倒させてしまつた、右に就て同氏は語る

八坂舊紀、古語拾遺などで日本神社形態の沿革の一端が古代朝鮮にも關係があるのではないかと調査を初めたが動機です、それがたうとう滿洲にまで延長して來た譯ですが滿洲の神籠石は規模に於て日本よりは小さいけれども大小は問題外です、日本の神籠石は筑前、筑後、豐前、周防などに僅か六、七ヶ所あるに過ぎずこれまで日本以外にないものと信ぜられてゐただけに愉快です、歸つたら直ぐ學界に發表しますが大きな問題となるでせう【寫眞は井泉と發見者の德永氏】

開拓地青少年へ教職員を派遣
教務部で計畫進む

大陸開拓の使命を背負ひ孜々として興亞の鍬を打つ開拓第一線の可憐な勇士青少年義勇隊は聖なる汗の反面絶えず向學心に燃え學問への多大な憧れを持つものであるが、大使館教務部ではこれ等青少年の向學心を滿足さすべく來る冬休みを利用し管下教職員を全滿各地青少年義勇隊に派遣し教學奉仕を實施することゝなつた、派遣教職員は新京中、小學校を中心に四、五十名を選出する筈で實施方法については目下計畫中であるが、早くも吉報は開拓地に傳へられ若き青少年達はこの日の訪れに指折りその心情は歡喜に波打つてゐるといふ

義士本懷の日
あす國都各種の記念行事

十四日は赤穗義士が吉良邸に討ち入りの記念の日、この日を期して義士に因んだ色々な催しが公私それぞれに行はれるが、新京市內の日本小學校では八島小學校が同日午後一時から三時半まで義士會を開き先生の御話、生徒の唱歌などに次いで男生徒と先生方の劍道、女生徒の薙刀の演武を行つて壯烈な元祿十五年の當夜を偲ぶのを始め、櫻木小學校は午前九時から滿映新撮影所附近で兎狩を、順天、西廣場兩校ではスケート大會を催して此日を意義あらしめる事になつてゐる、また室町、三笠、白菊の各校でもそれぞれ校長先生の御話や各學級毎に義士會を催して二百三十七年前を追想する筈である

一方滿鐵社員會では十七日午前九時から新京商業演武場で「第五回義士討入り記念新京滿鐵武道大會」を開き各部對抗の團體競技個人試合を行つて義士を追慕する大陸青年の意氣を揚げることゝなつた

アナウンサー不足時代
日滿何處もスター探し
苦しい！マイクの舞台裏

廿世紀の新職業放送アナウンサーは日本放送協會がはじめて公募した昭和五年頃から際のスターとして萬天下若きインテリーの憧れの的となり、昭和七年度では（千）（二）（百名）の應募者中から僅か九人採用と言ふ華々しい記錄を持つてゐるが、その後放送事業の擴充整備により採用者が増加するに伴つて應募者は皮肉にも逐次減少し、加へて興亞の聖戰下あらゆる部門に益々深刻化して行く人物拂底の叫びはアナウンサーなど閑職だとばかり第一番に手ひどく響いて應募者が少いだけならまだしも最近では現職のアナウンサーたちがさつさと華かな筈のマイク生活におさらばを告げて殷賑產業界へと身賣り續行の現狀となつた

かうしたアナウンサー募集難はひとり日本ばかりでなく滿洲國の放送事業をあづかる電々さんにも共通の悩みの種となつてゐるが最近では明春學窓を巣立つ新卒業生をめがけて日本放送協會が去る十一月廿九日滿洲電々、朝鮮及び臺灣兩放送協會も含めて六十九名の新人を募集、規則だつた「東京育ちで標準語を喋れるもの」を放棄して單に「標準語を正確に話し得ること」に格下げ公募したにも拘らず締切りまでに應募申込みは何ときばつても百名に達しないと言ふ一昔前に豫想だに出來なかつた現象を呈し、このほど辛うじて放送協會廿五名、支那三名、朝鮮六名、臺灣三名、電々には十二日十六名內定の入電があつた

これでは全く無試驗も同樣でこの中から第二の松內、河西などの（名）（アナ）が（躍出しようにもなく表面華かに見えるアナ稼業も裏に廻ればいつまでたつても所詮アナウンサーに過ぎずなかなか昇進の道は開けないと言ふ事實が漸く一般化したゝめと見られこれが映畫俳優と比肩した人氣稼業の末路かと耳を疑るほどである、もつとも電々放送部では廿名を申込んでゐる手前十六名位では到底不足だがこの際贅澤も言へぬので從來の內地養成委囑方針を滿洲で養成に變更して一日も早く自分の手におさめるやう努力することゝなつたが某幹部は次の如く苦しい內證話を洩してゐる

放送事業の擴充を急ぐ關係上アナウンサーは幾ら居ても足らないのですからどうにも今のところ致し方ありません、しかしこちらでは中堅社員の不足のためアナウンサーをどしどし拔擢してゐるので日本のやうに他の職業に轉向する者は絶無です、新京放送局の課長以上や地方局の係長あたりは殆どアナ出身ですから、ただ擴充に必要なアナウンサーとこれから拔擢される人々の補充には困つてゐます

アナ君の辯 何分にも際不足のため從來一日三部制であつた勤務がずるずるに二部制に強化されて閉口です、放送事業の特に重要な滿洲國でわれわれは興亞の聖業に滲で御奉公してゐると信じて頑張りハリ切つてゐますもの、何とかならぬものかとは思ひます

今晩の放送

▲七・三〇國民歌謠（大阪）▲七・四〇講演「南京攻略戰に參加して」（新京）大銀時生▲八・〇〇ラヂオスケッチ「その日の南京」（大阪）▲九・〇〇講談（東京）一龍齋貞山

哲夫居所知ラセ

初太郎
佳雄
忠雄

萬華鏡

記者はちよつと京圖線の沿線各地を廻つて來た▼こゝに敦化と圖們について報告して置かうと思ふ（記者の旅行の目的はむろんネオン街視察にあつたのぢやない、したがつてこれは言はゞ副産物みたいなもので、餘暇の短い時間に少々覗いた、それくらゐの報告なんだから、不充分な點があるのは當然であらかじめ御諒承を願つて置かう）▼敦化は思つたよりも寂しい街であつた、記者は此處では「敷島」といふカフエーに入つてみたのであるが、これはまあ敦化では一流のカフエーであらうと思はれる▼ホールも相當に廣く、女給さんは七人ゐるといふ話であつた、記者の行つた時間が少し早かつたのでまだ客は少なかつた、こゝに「みどり」といふ仲々綺麗な人がゐた、熊本からこの敦化へ直接來たといふ話であつた、「ひとつ新京に出て來ませんか」さう記者は言つたのだが、彼女は落着いたもので「敦化も慣れてみると割合に良いんですよ」といふ返事であつた、やはり住めば都つてことは眞理であるらしい▼さて圖們へ、こゝは仲々賑やかな街である、ちよつと牡丹江に似た感じの街である▼此處では「ミス東京」といふ店に行つた▼建物が一風變つてゐる、廣いそして天井の高いホールなんだが、その長方形の四周にテーブルが並んでゐる、それは當り前であらうが、その上に、表に面した側と、入つて左の側とだけに中二階みたいなものがあるのである、だからこの二階の席に行けば、對角線になつた側なんかを見卸して酒が飲めると言つた具合である、左樣、あの寶山の喫茶部の構造みたいなものである▼さて女給諸君は十何人とか、「ミス東京」と言つてゐるだけに東京から來たといふのもゐた、若いの、やゝ年増の、背の高いの、まん圓い顏をしたの、とりどりにサーヴイスにつとめてゐた……報告終り

大同劇團　來年度上半期スケジユール

滿洲唯一の純正劇團として順調な生育振りを見せてゐる大同劇團では來年度においては更に一層實質的な活動に移るべく計畫中であつたが、この程來年度上半期のスケジユールを次の如く決定した

△一月十日から二月一日まで四平街、開原、奉天、鐵嶺、新民、錦縣、盤山、營口、大石橋、海城、鞍山、本溪湖、安東の各地において第二期南滿公演を行ふ

△二月五日より二十日まで阿城、呼蘭、海倫、北安、孫吳、黑河、綏化、双城堡の各地において第三期北滿公演を行ふ

△二月末より三、四月にかけて日本語部の確立準備にかゝりこれと併行して滿映とタイアツプして、「背縮鑿」の映畫を製作する

△五月には日本語部確立記念公演並に滿語の春期大公演を行ふ

△六月には日滿兩語部の地方公演を行ふ

科學映畫の日本語解説版

外國の文化映畫の一つの素材としてそのテキストに一切依らず日本語解説を附した本邦向き文化映畫に改變する事は文化映畫界の時代思潮であるが、東和商事文化映畫部に於ては、曩に發表され好評を博した獨逸ウフア文化映畫部の製作に關する「植物の神秘」「綠の放浪者」「萠え出づる力」の最高演出を目指し日本語解説版の錄音を見事に完成した、即ち植物學者として有名な理學士井上春雄氏の協力を得てそのアナウンス原稿を製作しその吹込みに當つては、有騰學研究家の泰斗文學博士神保格氏の愛弟子でコロンビヤの標準語教育レコード吹込みを擔當してゐる北條靜嬢を煩はし、正確な美しい日本語アナウンスの先鞭をつけた

「コンドル部隊」

フランコ政府と人民戰線の兩派に別れ、同胞相喰むの流血戰を三ケ年に亘つて行つたスペイン戰線に防共の大義からフランコ政府の聖戰に參與した獨逸義勇軍の活躍を描く貴重なるルポルタージユ映畫「コンドル部隊」が此の程東和商事文化映畫部に入庫した

同映畫は防共各國に於て公開されスペイン戰線の英雄詩として稱讃を博したもので、人民戰線派の暴虐な行動よりフランコ將軍の蹶起に獨逸義勇軍の戰線參加から引上げに至る迄を記錄したものであるが、我が國に於ては日本語解説版として公開されることになつた

海外映畫短信

△ユニヴアーサル映畫「テイストリーの再起」で漸く返り咲いた銀幕の妖姫マレーネ・デイトリツヒは明春シーズンにアーヴイング・ハーリンのショウでブロードウエイの舞臺に立つべく準備を進めてゐる

△ジョージ・キューカー監督はメトロで契約し三本の大作を擔當する、この第一回作はノーマ・シアラー主演の問題作「誇りと偏見」第二回作品は新星グリア・ガーソン主演「スーザンと神樣」第三回作品は「ニノッチカ」に次ぐグレタ・ガルボの主演映畫でこれは目下ガルボ等と打合せを進めてゐる

雜音

豐劇を除いた市内五館一齊に寫眞替り、封切は新京キネマの日活作品と銀キネの大都極東番組だけで、これは揃つて三本立の盛りのいいところを見せてゐるが粒は小さい▼前者は尾上菊太郎、大倉千代子共演「謎の手裏劍」澤村國太郎、尾上菊太郎共演「黄昏鴉」これに雲月、米若、左近、梅鶯、樂燕の競演する浪曲映畫「軍國の歌」が加はり浪曲ファンを樂しませる▼後者は「怪談小夜ケ淵」「悲願白縫噺」「大變神通力」で專ら大都專賣に忙しい▼帝都キネマはデュヴィヴィエを賣物にした洋畫二本立「望郷」と「モンパルナスの夜」は惡い組合せでない▼長春座は「春雷」と「忠次旅日記」の再登場に前週の漫才が續演する、二日間限りの短期興行▼朝日座は「アメリカ喜劇名優映畫大會」と銘打つて、よくぞ探し出したといへる作品が並んでゐるのはお手柄、但しチヤツプリン、モンテイ、ロイドまではいゝがダルマッチは喜劇にはならん

舊十一月四日　十二月十四日　木曜　乙酉　友引　敗　斗宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　天の利はあれど人の和に缺くる所あり注意　丙と丁と亥が吉
●二黒の人　一得あれば又一失あるを免れぬ日失物注意　庚と癸と艮が吉
●三碧の人　突風の中を飛行する如き日油斷する事勿れ　乙と丁と申が吉
●四綠の人　先へ先へと焦り過ぎて跡の始末の付かぬ日　甲と丁と坤が吉
●五黄の人　多方面に氣を外さず祖業を能く守れば無事　辛と壬と子が吉
●六白の人　約束ごと金談ごとは憂ひを後に殘す處あり　巳と丙と癸が吉
●七赤の人　浮世の波はあれど圓滿を主とすれば發展す　巳と丁と壬が吉
●八白の人　自然に發展を見る日何事も急がず徐進せよ　辛と壬と艮が吉
●九紫の人　目上に反抗する氣分の起る日十分愼むべし　甲と壬と癸が吉

近藤勇

橋爪彥七　西正世志畫

(八十九)　指責め(四)

指責め

『なに?』

歳三は、きッと睨み据ゑると、

『よし、それでは云へるやうにして云はせてやらう』

さう云つてから、

『並木、お前達で、古高の手足を押へろ』

『はッ』

答へて、平隊士が、つかつかと庭に降りて、俊太郎を押へた、

『云ふなよ!』

歳三は、憎々しく云つて

『吉田、小柄を持て』

『は』

と、一人が、小柄を取りに立つと、歳三が、

『波木、古高の右手を――』

隊士が、

『斯樣に――』

と、俊太郎の本繩を解いて、右手を把つて、二の腕を押へると、

『履脱ぎにあてゝ』

『はッ』

一人が、左手を後に縛して、一人が、右手を――履脱ぎに置かせてゐるのを手傳つた。

『小柄を持參仕りました』

『一責め、拇指を責めてみろ』

隊士が、庭に降りて、一人が、押へてゐる俊太郎の掌を履脱ぎの上へ伏せ、拇指の爪の生え際へ小柄の先を當てた。

ぢり――と、力を加へる度に、少しづつ、俊太郎の顔が歪む。

『どうだ?』

『……』

俊太郎の顔は蒼褪め、だが、心憎い微笑みが浮んだ朝の陽が、俊太郎の歪んだ顔を染めて、顳顬の脈が戦慄しさうに膨れあがつてゐた。

『吉田、緩いぞ!』

歳三の聲に、隊士が、顔をしかめながら、然し力を籠めた。

俊太郎の額に、脂汗が滲んできて、苦しい息が、喘ぐやうに、口と、鼻とから洩れた。

そして、全身が微かに顫へると一人では押へ切れぬ位の力で體を動かし、腕を引かうとした。

『古高、どうだ、一味のねぐらを云はぬか?』

歳三は、さう云つて、しづかに俊太郎を見おろした。

俊太郎の體が、波うつやうに動き、髷――元結の切れた亂髪が、目立つて顫へてきた。

『古高!』

うむ――ッと、苦痛が、悶える聲となつて、凄いうめきとなつて俊太郎の口から洩れ出た。俊太郎を押へてゐる四人の隊士は、手だけでなく、全身の力で、俊太郎を押へた。

俊太郎は、犇と唇を嚙んだ。

眼も、眉も、唇も、蒼白く變つた頰も、苦しさうに歪んだりひきつゝたりした。

『痛ッ……』

指から、腕中から、頭の眞ン中へまで、骨を削るやうな痛みが、脈を打つて響いてきた。

見る見る、急速度で、俊太郎の顔色が、蒼ぐろく變つて、小鼻が膨れたり、へこんだり、必死の苦痛が、まざ〳〵と現れてきた。

『古高――』

歳三が、幾分か前かがみに俊太郎を覗きこんだ。

俊太郎は、だが、默つてゐた。それを、しばらく見詰めてゐた歳三が、

『云はぬか――』

俊太郎の吐く息が忙しくなつて短く變つた。

『よし』

と、歳三が云つた刹那、

俊太郎が、

『うむ――』

呻いたのか、呼吸が、つまつたのか、隊士が、

『あッ』

と、云つて、

『小柄が突き貫けました』

と、額に、べつとり汗を見せて、歳三に云つた。

商況

海外經濟電報　十三日前場

品目	相場
倫敦金塊	八磅八志〇〇
倫敦銀塊	二三片八分五
同先物	二三片八分一
紐育金塊	三五弗〇〇
同銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗九二仙八分七
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	七弗五五仙
英米爲替	
英日爲替	一志二片三二分五
英支爲替	四片四分三
英佛爲替	一七六法郎〇〇
英獨爲替	四〇マルク二〇

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	六六弗二分一
アナコンダ	三〇弗〇〇

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一一仙二一
十二月限	一一仙〇八
一月限	一一仙〇五
三月限	一一仙〇七
五月限	一〇仙四六
七月限	一〇仙〇五

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二〇八留比〇〇
オームラ	二七四留比二分一
ベンゴール	二三留比二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)　寄付　大引

新東、新鐘、大紡、同新、帝新、洋鐵、日船、郵新、日石、同立、日工、滿業、日電、東電、日鐵、滿新、糖會、日新……[illegible]

▲大阪株式(短期)

大新、新東、鐘紡、同新、滿業……[illegible]

▲大連株式(短期)

日魯、帝新、商船、五品、大新、新東、鐘業、滿紡、同新、藏鐵、土木、新豆……[illegible]

各地商品市況

▲大阪絹糸　十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限……[illegible]

▲東京人絹　當限……[illegible]

▲大阪鼎花(?)　十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限……[illegible]

▲大阪期米　當限、中限、先限……[illegible]

▲大阪人絹　當限、五月限、六月限、七月限……[illegible]

▲横濱生糸　十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、先物……[illegible]

大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社　發行人 十河榮忠　編輯人 和波蕙　印刷人 水越內之介

獨貨拿捕に關する 對英交涉進行す

日英、諒解點に到達か

【ロンドン十二日發國通】駐英日本大使館當局は英國政府の獨貨拿捕令發布に正式抗議を提出して以來、引續き英外務省と折衝を遂げてゐるが、確聞するに對獨封鎖强化問題に關聯する日英交涉はその後順調な經過をたどり、現在歐洲中立國海港においてドイツ製品を含む貨物を積載しつゝある日本船が支障なく英海軍封鎖區域を通過し得るやう大體意見の一致を見るに至つた模樣である

しかして原則問題に關しては英國政府は依然獨貨拿捕令は報復であるとの立場を固守してゐるが、細目問題については不當な通商阻害を避けるため日本その他中立國の特殊要求を充足せんとする意圖を示してゐる

なほ十三日頃オランダのロッテルダムを出帆する大阪商船山陽丸が果して英海軍封鎖區域を無事通過し得るや否やの問題に關しては同船の積貨中にドイツ製品が含まれてゐてもこれが獨貨拿捕令發效前に購入契約が成立せるものなる以上全然これを拿捕することを得ずとの解釋が有力で同船が拿捕令の例外となるは當然なりといはれてゐる、從つて今後當分中立港を出帆する貨物も大部分山陽丸積貨と同一の範疇に入るべく各中立船舶は故意に封鎖を侵犯せんとする意圖を推測するに足る根據ある場合のほか何等の臨檢をも受けずして航行を許容されるものと解され

駐英日本大使館筋でも右に關する日英交涉の進捗に滿足の意を表し日本の利益に特別の考慮を拂ふべき一般的諒解が成立することも近き將來であらうとしてゐる

二十ケ年に百萬戸五百萬人といふ目標の下に日滿兩國の國策として實行されつゝある日本內地人の滿洲移住は、いはゆる開拓民として日滿兩國の一體不可分關係を血をもつて强化するいはば建國の人柱だといふ認識は、開拓國策遂行の基本的指導精神である▼しかしこの開拓民の根本的使命は、實はまだ／＼十分に理解されないのみならず、その實踐はまことに至難、このままでは折角の國策も、徒らに掛け聲と經費倒れに終るだけならまだしものこと、あたら貴い　天皇のおほみたからを大陸の曠野にすてるやうなことになりはせぬかと案じられるふしがあるのである▼開拓民の根本使命の認識が日本內地でまだまだ十分でないといふ證據は、いろ／＼な機會にうかがはれる▼さき頃某縣知事は、事變以來の勞力不足にあわてゝ、この上滿洲へ開拓民を送ることは不可能だ縣民は一切應募してはならぬといつたと傳へられたが、これはつひ先年迄農村の疲弊窮乏に惱んで「振興會社」まで作つた東北地方の代議士たちが近頃叫んでゐるところでもある▼ところが此頃の內地產業の繁忙といつても、主として軍需工業、いはゆる殷賑產業の方面に、勞働力の急需が起つてきたことに驚いた人口論者なども「人口問題の再檢討」だなどゝいつて、かういふ時勢では無理やりに滿洲移民を奬勵强行するのは如何なものかなどゝとぼけた議論をする有樣だ▼日本民族の運命も、使命も全く考へず、行きあたりばつたりで「大陸日本」の建設とか、日滿不可分關係の現實的强化とかいふやうなことはてんで分つてゐないのだ▼かういふ有樣では、やつとはじまつた許りの開拓民移住の大事業の前途もまことに多難なるを思はざるを得ない▼開拓關係の當局は何よりもまづ、この開拓民の建國的使命、日本的使命の認識の普及徹底に努めねばなるまい▼日本農村問題の解決、人口問題の緩和といふやうなことを、滿洲開拓民の根本動機であると考へるやうな謬れる思想をまづ淸算せしめねばならない▼ハワイやカリフオルニヤ、乃至はブラジル移民と滿洲開拓民とを、同一使命を有つものと考へることがそも／＼根本的な誤りなのだ▼アメリカやブラジルに行くいはゆる移民諸君は、或は單なる生活問題を「海外發展」といふ景氣のよい掛け聲に元氣づけられてゐるのかも知れぬが、若し一時の出稼ぎでないとしたらその當人もいはゆる第二世も人種的、自然的關係以外には日本とは緣のきれたアメリカ市民やブラジル市民になつてしまふのだ▼しかるにわが滿洲開拓民は、日本帝國臣民がそのまゝ滿洲國の構成分子として、建國の基礎的要素として、兩國の不可分一體のくさびとなるのがその本質なのだ▼「大陸日本」のくにつくりの選士たるものが開拓民なのだ▼その大陸移住の結果として鄕村の土地に餘裕を生じたり、或は勞力の減少を來たしたりするのは勿論だが、それはあくまで結果であつて目的ではないのだ▼極言するなら、內地農村人口が減少しても、勞力が缺乏しても、大陸日本建設のためには、どん／＼と國をからにするまでも開拓民を送るべきなのだ▼時局產業の勞働需要が增した位のことで、今更人口問題の再檢討などゝあげつらふのは、依然たる資本主義自由主義の徒輩の利己的近眼的議論であるけれども、かゝる議論がむしろ常識に迎へられ易い日本の現狀を忘れてはならない▼しかしこの開拓民の使命の認識と共にそれ以上に大切なことは、開拓民自體の生活の指導であり、大陸生活の建設輔導である。

ソ民衆、事態憂慮

對外空氣惡化を認識

【モスクワ十三日發國通】ソ聯當局は聯盟の懲罰決議に對しソ聯盟脫退をも辭せずと强硬態度を持してゐるが右については未だ一切言明を避けソ聯各紙も聯盟理事會ならびに總會を無視し、對フインランド戰鬪についてもほんの僅かのニュースを掲載してゐたに過ぎない、しかし一般民衆は聯盟の對ソ空氣惡化、並にフインランド戰線における赤軍の苦戰については相當認識してゐるものゝ如く、一部ではフインランドが諸國より物資援助を受ける限り戰爭は豫想以上に長期化するのではないかと憂慮してゐる、尙レニングラードよりの情報によれば前線から負傷者がそれぞれ送りこまれレニングラードの市病院はもとより敎會まで傷病兵で滿ち溢れてをりソ聯側の損害が以外に甚大なことを示すものとして注目を惹いてゐる

平和近きにあり

臨時政府 けふ創立二周年

十四日は聖戰下三回目の新年を迎へるに先立つ中國臨時政府創立二周年記念日、中國臨時政府駐滿通商代表部では十三日夕北京の政府委員長王克敏氏に慶祝電報を發したほか次のやうな談話を發表した

わが臨時政府は成立以來二ケ年、その間日滿兩國の正しい援助と理解ある官民の協力により舊政權時代の惡政を一掃し百政躍進以て新東亞建設の一路を驀進してゐる、また滿洲國との通商關係は特に密接なものがあり棉花皮革、糧穀等の互惠は相當の成果を納めて居りその前途は洋々として大いに期待されるものがある日滿支三國の親交は益々深まつて欣快に堪へませんが、今後更に友邦の援助と協力を得られゝば新秩序の創建と東洋永遠の平和は必ず近きにありと信じます

張總理祝電

十四日の中華民國臨時政府成立二周年記念日に當り張國務總理は十三日行政委員長王克敏氏宛左の祝電を發した

十四日の貴政府成立二周年記念盛典にあたり謹んで賀意を表す

佛北支駐屯軍 來る廿四日から引揚

【天津十三日發國通】英國北支駐屯軍の引揚に引續き佛國北支駐屯軍も種々準備を進めてゐるが愈よ來る廿四日先づタンク、トラック等の輸送を開始、引續き植民地兵隊及び砲兵隊の一部が順次秦皇島を經て某地に向ふ豫定で本年內に大部分の引揚げを完了することになつてゐる

加藤公使北京へ

【南京十三日發國通】十二日菊花壇で擧行された柳川兵團表忠碑除幕式並に招魂祭參列の加藤公使は十三日午前十時五十分南京飛行場發の飛行機で北京に向つた同公使は同地滯在中のジョンソン米國大使と非公式會談を遂げることになつてゐるが、わが軍民方面とも面接し最近の北支情勢につき觀察をなす筈で日米國交調整の側面的工作として注目されてゐる

英天津領事 急遽東上

【天津十三日發國通】東京におけるクレーギー、谷次官の會談により日英國交調整は漸く軌道に乘りつゝあるものと觀測されるが過般東京會談に於て現地代表として活躍、目下芝罘で病氣療養中のハーバート英天津領事は東京大使館よりの招電に接し十四日午前十時十二分着列車で歸津、夫人同伴奉天經由急遽東上することゝなつた、同大使の着京を待つて現銀引渡、租界問題に對する最後的討議が行はれる模樣で頗る注目されてゐる

田代次長赴哈

田代外務局次長は哈爾濱方面關係機關への就任挨拶のため河野政務第一科長を帶同、十三日午後五時卅分發あじあで出發、十六日歸京の豫定である

ソ、聯盟勸告を拒否

【モスクワ十二日發國通】ソ聯政府は十二日聯盟のソ芬紛爭に關する勸告に對しこれを拒否する强硬回答を發したが、同日タス通信社は聯盟からの勸告ならびにこれに對するソ聯政府の拒否通告を左の如く發表した

□　□

ソ聯外務人民委員は十二月十一日聯盟總會フインランド問題委員會議長モッタ―氏より左の如き通告に接した

聯盟規約第十五條に基き招集された總會によつて組織された委員會はソ聯およびフインランド兩政府に對し敵對行動を停止し聯盟總會の仲裁により即時平和回復の交涉を開始するやう要請する、同會出席のフインランド代表は既に右要請を受諾した、余は十二日ソ聯政府が右要請を受諾すると共に即時敵對行動を停止する用意あるか否かにつきソ聯政府より回答あるものと期待する

これに對しモロトフ外務人民委員は十二日ソ聯政府を代表してモッタ―委員長に對し左の如き回答を發した

ソ聯政府はフインランド問題審議參加招待に關する貴委員長の要請に對し衷心感謝するとゝもに、ソ聯政府は貴下に對しかかる招請は去る十二月四日アブノール事務總長の決議に對するソ聯政府回答中に於てソ聯の見解を詳述した理由に基き、受諾不可能なりと信ずる旨通告するものである

瑞典擧國一致內閣組織

【ストックホルム十二日發國通】ソ芬紛爭はフインランドに隣接せるスウェーデンに多大の衝擊を與へハンソン首相の下に擧國一致內閣を組織して新事態に對處することになつた、新閣僚の顏觸は未だ發表されないが新內閣は早くも十二日第一回閣議を開催し十三日にはグスタフ五世臨御の下に新國務會議を開く筈である

梅津軍司令官

朝鮮軍司令官と會談

【京城國通】朝鮮軍報道部十三日午後四時發表＝梅津關東軍司令官は十三日京城着、朝鮮總督と會見後中村朝鮮軍司令官を龍山官邸に訪問し挨拶の後懇談したが席上梅津軍司令官は某要職にありし際朝鮮より出動せる將兵が特に勇敢に奮闘せるを推賞し、又半島より懇切な慰問後援を寄せられたるに衷心感謝の意を披瀝せるに對し、中村軍司令官は梅津將軍の奮闘と朝鮮部隊に對する厚き溫情に對し謝意を表し和氣靄々裡に滿鮮兩軍司令官は重大時局に對處すべき心からの協力を交驩した

南總督と會談

【京城國通】十三日來城した梅津駐滿大使は總督官邸に於ける歡迎午餐會に臨んだが、席上南總督はまづ滿洲國の偉大な發展を讚美し特に時局重大の折柄日滿一體の國是は今後も愈よ大陸經營上重且大であることを力說し

昭和十一年十月廿九日植田駐滿大使との圖們會談に於ける鮮、滿一如の根本精神が今後も益々必要である、特に滿洲に入國せる半島人開拓民問題の根本方針確定は劃期的な歷史的現象であり感激に堪へぬが、この際大使の御努力で愈よ鮮、滿關係の緊密の度を增して行きたい

と挨拶を述べたのに對し梅津大使は

半島は平戰兩時を通じて大陸前進基地として重要使命を持つて居る、貿易交通、產業等物、心兩方面に亘り鮮、滿は不可分關係にあり滿洲をして日本と不可分關係を堅持して健全なる發展を遂げしめるためには今後朝鮮に俟つところ大であるから今後とも御協力を乞ふ次第である

と挨拶し、次いで引續き同官邸に南總督、梅津大使は當面の問題に關し重要會談を行つた

總服役制分科會

人民總服役制度審議委員會幹事會總務第三分科會は十三日午後一時國務院第一會議室で主査代理遠藤企畫處參事官副主査岩澤治安部警務科長、新關司法部參事官及び各幹事十餘名出席壯丁調査に關する研究審議を行ひ同三時散會した

ブレーメン號 無事歸還

【ベルリン十二日發國通】開戰と同時にニューヨークを脫出して英佛海軍の嚴重な搜査を潛つて大西洋を彷徨してゐたドイツ豪華船ブレーメン號(五一、七三一トン)はこの程ソ聯北部のムルマンスク或はノルウェーの海港に避難したと傳へられたまゝ杳として消息を絕つてゐたが十二日夜ドイツ軍艦及び飛行機の護送裡に無事ドイツの某港に歸還した旨ドイツ軍司令部から發表された

英の聽音機製作

金の逃避防止へ

金店の許可制度を實施

明一月より產金買上法改正

政府は產金の增產ならびに產金集中の確保を圖るため去る一日より產金補助金及び產金奬勵金交付制を實施したが、更に密輸による產金の逃避防止の萬全を期するため康德四年五月十三日公布の產金買上法を改正して金店、貴金屬商等を許可制とし、なほ金ならびに金製品の價格の公定、金の使用制限ならびに金の使用に關し必要なる命令をなす權限を經濟部大臣に附與、また罰則規定を在來の罰金刑の外に三年以下の體刑を加へて强化し以て金の國內における强力な確保を圖る事となりこれが改正法は去る四日の國務院會議に附議可決され、十二日の參議府會議の諮詢を經たので十四日附を以て公布、明年一月一日より施行する事となつたこれによつて從來北滿、東滿の產金地帶に於て金密輸の溫床と見られてゐた惡質金店の徹底的廓淸整理がなされるものとみられ金密輸防遏、產金確保上多大の效果あるものと期待されてゐる

經濟部談

政府は最近における我國の產金狀況に鑑み之が增產の奬勵並に產金買上の確保を圖る目的を以て曩に產金補助金及び奬勵金交付規則を公布實施したが今回之と併行して產金買上法の一部を改正し金に關する取締を嚴重と爲し以て叙上の目的の達成に遺憾なからしむることゝした、右改正の要點を擧ぐれば左の如くである

一、金地金、金の合金又は金を主たる材料とせる物の賣買を業として營まんとする者(所謂金店、貴金屬商等)は經濟部大臣の許可を必要とすることと本法施行の際現に右の營業を爲し居る者は二月以內に改めて營業の許可を受くるに非ざれば其營業を繼續することを得ざること

二、經濟部大臣は必要に應じ金の價格、金の使用制限其の他に關し必要な命令を發し得ること

三、罰則規定を强化し尙新に體刑を加へたること

なほ本法は康德七年一月一日より施行される

改正全文

產金買上法中左の通り改正す

一、第七條の次に次の二條を加ふ(第七條ノ二)金地金、金の合金又は金を主たる材料とする物の賣買を業として營まんとする者は經濟部大臣の定むる所に依り其の許可を受くべし(第七條ノ三)經濟部大臣は必要ありと認むるときは金の價格又は金の使用の制限其の他金の使用に關し必要なる命令を發することを得

二、第九條を削る

三、第十條を次の如く改む(第十條)左の各號の一に該當する者は三年以下の徒刑又は一萬圓以下の罰金に處す、但し當該行爲の目的物の價格の三倍が一萬圓を超ゆるときは罰金は當該價格の三倍以下とす(一)第二條、第三條又は第四條の規定に違反したる者(二)第七條ノ二の許可を受けずして金地金、金の合金又は金を主たる材料とする物の賣買を業として營みたる者

四、第十條の次に次の一條を加ふ(第十條ノ二)第七條ノ三の規定に基きて發する命令に違反したる者は五千圓以下の罰金に處す

五、第十二條及第十三條を削り第十一條の次に次の一條を加ふ(第十一條ノ二)第十條、第十條ノ二及第十一條の規定の適用に付ては康德五年勅令第二百廿五號行政法規の罰則適用に關する件に依る

附則

本法は康德七年一月一日より之を施行す、本法施行の際現に金地金、金の合金又は金を主たる材料とする物の賣買を業として營む者は本法施行後二月を限り第七條ノ二の規定に拘らず其の營業を營むことを得、前項に揭ぐる者前項の期間內に第七條ノ二に基く許可を申請したる場合に於て其の申請に對する許否の處分の日迄亦前項に同じ

施行規則も改正

金店の許可制實施に伴ひ金地金、金の合金を主たる材料とする物の賣買を業として營まんとするのは申請者の住所その他を經濟部大臣に提出することゝなつたが右に伴ふ產金買上法の施行規則改正は十四日附公布される

使用制限も考慮

政府は近時の產金狀況の不振を打開し產金增產五ケ年計畫の完遂を圖る爲曩の產金買上價增制度の設定に次ぎ今回別項の如く金店、貴金屬商等金取扱業者の許可制採用と共に金の價格、金の使用制限その他地金の使用に關し必要なる命令をなす權限を經濟部大臣に附與する等產金增產、密輸防遏、增產金集中に關する諸般の施策を講じつゝあるが滿洲國としても日本側が八金以上の金の使用を制限してゐる措置に準じ國內に於ける金の使用制限を考慮してゐるもの〻如く近く改正產金買上法に基き經濟部大臣よりこれに關する何等かの處置が講ぜられること〻なる模樣であり、國內產金確保に對する政府の積極的態度は時局の進展に伴つて愈よ急なるを思はせるものがある

人事往來

▲大時新吉氏（滿航常務取締）十三日東京ヤマトホテル
▲西村猛氏（滿炭）同
▲富島造氏（琿春炭礦）三國ホテル
▲伊藤勘三氏（牡丹江木材會社々長）同
▲石原新造氏（新和木材）同
▲北脇金治氏（滿鐵社員）同
▲中島信吉氏（木材商）同
▲藤原慶一郎氏（民生部保險科長）蓬萊ホテル
▲井口交三氏（醫師）同
▲明日勝氏（學校組合主事）同
▲高谷大二郎氏（滿洲鑛業常務）滿蒙ホテル
▲柴田武氏（奉天市場支配人）同
▲山中泰三郎氏（大阪屋號書店滿洲御部支店長）同
▲森岡欣一郎氏（官吏）同
▲甲斐巳八郎氏（會社員）同
▲今下武彥氏（滿洲採金）國都ホテル
▲水知忠淸氏（日滿貿易）同
▲由良龍太郎氏（滿洲ロ…ル）同
▲松浦愛司氏（昌光硝子重役）同
▲鈴木謙耕氏（小學校長）同

社説　日本の優秀性と自信

日本人自らの考への中に日本の優秀性についての自信が少からず缺けてゐるのではないかと思はれる。東亞問題の對策に關してさうしたことが言へるのである。若しそれだけの自信があつたならば、方法は餘程これまでに於いても違つてゐたであらうし、相手をして信頼せしめ得る態度や行動が取れてゐたであらうと思ふのである。今の中に何處かを取つて置かなければ駄目だとか、今の中に火事泥的なものをやらうとかいふ風があつたのは、この自信がなかつた證據であるやうに考へられるのである。

事變に對する方途についても同樣の事が言へる。早く長期戰の體制を整へて行つて居れば、或ひは事變の進行の方法にも影響があつたことであらう。近衛首相は長期戰不可避だと聲明したが、當時日本自身のやつて居つた經濟政策は短期戰を目安にしたものであつた。それではいかに長期戰を覺悟したと言つても誰もがそれを信じないのである。

これに較べると、今度の歐洲戰爭に對して英國の採つた方策は感心してよい。英國は戰爭が始まるや四弗七十仙餘してゐる對米爲替を四弗二仙に引下げた、そこに長期戰の覺悟をはつきり示したのである。斯うして英國は初めから餘裕のある政策を採つたのであるが、この餘裕のある政策が採れたといふのは、英國人に經濟的自信が充分にあつたからである。したがつて英國があのやうな政策を採つたからと言つて世界の誰もが、英國が弱つたとは考へないからでもある。

しかし支那事變の當初に日本が若し長期戰の立場で今日のやうな統制經濟を採つたならば日本はもうあれだけの統制をせざるを得ないのかといふ風に考へられて日本の國力を疑はれる、さういふ懸念を日本の爲政者は持つて居つたと思ふ。そのために徹底的な對策實施の時期を失つたのである。

日本の今後の發展を圖るためには、自信を以つて東亞ブロツクをリードするといふ大局的な考へ方に變ることが必要である。從來の日本のやり方といふものはさういふ上に立つ立場のやり方ではなかつた。さうした過去のやり方では支那その他の民衆が日本と手を取れないであらう。この基本的な理解が出來れば、後はうまく行くであらう。支那も日本も同輩であつてお互ひが他を排斥して自分が擡ん出て行かうといふ競爭をするといふのではいけないのである。そしてその前提をなすものは充分な自信でなければならぬ。

輝く戰蹟は語る　國軍各部隊めぐり（二）

教導隊及び獨立砲兵隊

國軍の勇敢さ、壯烈さを物語る戰場の佳話美談は數多いその中でも滿洲事變直後に當時の東邊道鎭守使于芷山將軍の軍隊と、營口で編成された王殿忠將軍の江省軍暫編第一旅の將兵を基幹に誕生した第一軍管區の諸隊は大同元年建國當日建軍する間もあらばこそ當時全滿では卅萬を越え舊奉天省内だけでも十餘萬を數えた匪賊の討伐に出動、三角地帶東邊道と討匪行を續けること東討西征八年間

ために

本年二月までは兵營もなかつたといふ世界でも例の少い歷戰の部隊だけあつてその間記錄さるべき幾多の勇壯な挿話を有してゐる。

殊にその第一教導隊の如きは東邊道の山中に蟠居して建設への道を執拗に妨害した政治匪の巨魁王鳳閣を部下三百名と共に、康德三年二月通化附近に包圍逮捕して武名を轟かしたばかりでなく、ノモンハン事件にも出動して日軍の片腕となり始めて外敵教導隊は日滿軍官、軍士の實戰道場とされて居り、第四軍管區などは教育部を獨立設置して特に新兵から候補を撰び專ら「よき軍士」を得ることに努めてゐるが「よき軍士」こそ實に軍の槓杆ともいふべきで、その充實向上はかかつて國民總服令の徹底と徵兵令の實施に待つところが多く實現の日の一刻も早いことが翹望されてゐる次第だ。

今や國軍は滿洲事變突發の思ひ出も深い北大營その他に舊東北軍の遺物ながら待望の兵舍を得て氣の毒なほど不充分な裝備と粗末を旺盛な士氣と不斷の訓練に補つて嚴正な規律の下に着々その性能と威力を高めてゐるのだ、勿論不備と言つても舊軍國當時には雲泥の差がある充實ぶりだし、粗惡と言ふのも標準の相違であつて艱苦缺亡に耐ゆるのを生命とする軍人精神からすれば當然な事でせう、たゞ內地のインテリ層などが到底想像することも出來ぬやうな境地で平然と重要任務を負つて行動する滿系士兵の愛すべき順良さと驚くべき頑强さをこの場合讃へれば足るだらう、一方頭腦的な方面を見ても滿軍の實力は決して一流の軍隊に遜色がなく、あの複雜な諸元を綜合して始めて射擊出來る高射砲の運用など

言語を

始め數ある難問題を見事に克服してわづか一年半足らずの指導を受けただけで立派にやつてのけるのだ。勿論その間に於ける日系軍官始め幹部の容易ならぬ努力と熱心さは充分買はれねばならないが、滿系兵士の近代戰に於ける素質の可能性を充分裏書きしてゐる、〇〇郊外の關帝廟のある美しい丘で獨立砲兵隊の實彈射擊を見たが、聽音器、測距儀の操作から彈幕の展張まで寒風にもめげず颯爽と鮮かにやつてのけて見せた、こゝで特に强調したいのは滿洲國の主要都市の防空陣は實にこの國軍砲兵隊が殆どその重任を負つてゐるといふ事だ、共同防衛の一翼はまづ空から脅威に對し敢然として諸君と諸君の家族とを守つてゐるのである、これだけでも國軍が日滿一德一心の具體化に大きな使命を果してゐるかゞ理解よう出來。【寫眞は獨立砲兵隊の猛訓練】

桑折少將南下

駐滿海軍武官桑折海軍少將は旅大方面視察のため野寺中佐を帶同十三日午後九時四十分發列車で出發する、約一週間の豫定

中條山脈二萬の敵　全く潰滅し去る　輝くわが精銳の戰果

【太原十三日發國通】朔風吹きすさぶ東部中條山脈の峻嶮聞喜東南方地區に展開された敵匪殲滅戰は近來稀にみる壯絕を極めたもので峨々たる峻岳に幾重にも張り廻らされた敵防禦陣を零下卅度の酷寒を冒しつゝ遂次擊碎し遂に二萬の敵匪を潰滅した、その武勳こそはわが精銳ならではなし得るものでなくその勇壯果敢な進擊ぶりは筆紙に盡し得ぬものがある、かくて第三軍および第十七軍は滿身創痍となつて擊退されこゝに長らく彼等の暴逆に蹂躙されてゐた聞喜東南方地區一帶の肅淸なり明朗色漲るに至つたがこの一週間に收めたわが精銳の戰果は左の如く燦として輝いてゐる、即ち敵に與へた損害は遺棄死體のみにしても一千五百八十七に對し負傷者を加へると五千を突破といふ偉大な記錄を收め捕虜九、鹵獲品の主なるもの輕機卅八、同彈藥二千四百、小銃五十六、同彈藥三千四百五十、馬匹廿その他被服、糧秣、書類機材など多數におよんでゐる

全國の反共氣勢に　緊急會議招集　蔣、陳誠に招電發す

【香港十二日發國通】重慶來電に依れば河北、湖南、雲南その他各省地方實力派からの反共通電につゞき廣西派の反共通電を接受した蔣介石は、昨今心身疲勞のため靜養中なりしにも拘はらず重大問題處理のため緊急最高國防會議を招集するに決定した、よつて蔣は十日目下貴陽に在る滇桂邊防總司令陳誠に招電を發し即刻重慶歸還を命じたが國共關係の重大化と地方實力派の積極的反共運動の急速なる發展と相俟つて今や形勢は重大なる展開を見せんとしてゐる

孫科歸還の途へ

【香港十三日發國通】米國より汎米航空機で歸國した立法院長孫科は十一日昆明に到着目下同地より重慶へ歸還の途にあるといはれる

鹿鍾麟等も懲戒處分を要請

【香港十三日發國通】重慶來電によれば僞河北省政府主席鹿鍾麟以下の舊商震軍將領は一日附をもつて中央當局に宛て第三次連名通電を發し廣西將領の反共通電に對する全幅の同感と支持を表明併せて蔣介石に對し共產黨の懲戒處分方を要請した、通電要旨左の如し

國民黨の攪亂を企圖しつゝある共產黨の根絕せられざる限り絕對に國內の安定と統一とは有り得ない、今や中國共產黨の傲慢と跳梁は天人共に許さざるところ、その一掃は全國民の輿論でありこの輿論を抑制することは不可能である、吾等は玆において中央當局に對し共產黨制裁につき速かに最後的彈壓を下さんことを乞はんとするのである

遊擊隊を潰滅

【北京十二日發國通】堀江部隊は九日午前七時沁縣南東新店西南六十二キロの山岳附近において八路軍遊擊隊約二百卅と遭遇、激戰の後これを西南方に潰走せしめた、敵死卅二、捕虜三

敵二百を殲滅

【太原十二日發國通】村上、吉野、瀨戶の各部隊は白家山（杞縣東南方十五キロ）齒子上（白家山東北方五キロ）薔頭村（白家山東北方十キロ）附近に在りし約二百の敵を殲滅すべく十日未明を期し一齊に猛攻の火蓋を切り遂次包圍網を壓縮し同日正午頃これに殲滅的大打擊を與へた

敵二千を粉碎

【廣東十二日發國通】花縣北方第百五十二、百五十四兩師に屬する約二千の敵に對しわが〇〇部隊は荒鷲の協力の下に去る十日よりこれに攻擊を加へ粉碎した、敵の遺棄死體三百八十九、捕虜卅三

青島對岸で密輸ジャンクを拿捕

【青島十二日發國通】青島海軍武官部發表＝昨十一日午前十時頃瀨海方面（青島對岸）において密輸船らしきジャンク多數あるを探知し直ちに根據地帶より數隻の砲艇を出し現場に急行、一網打盡にその十二隻を拿捕して青島に廻航、船體、貨物等を押收した

人力を超えた御稜威の大さ　南京攻略の回想　長谷川大將談

【東京國通】十三日は世界戰史上類例なき敵首都南京攻略の滿二年の輝かしい記念日である、當時支那方面艦隊司令長官として全海軍を指揮感激の南京入りをした橫須賀鎭守府長官長谷川淸大將はこの日を迎へて感慨一入新なる面持にて左の如く語つた

勝利の蔭に殪れた幾多の忠勇なる將兵の英靈に對して感謝の言葉もない、唯その遺族達の生活が安かれと毎日念願してゐると襟を直し當時を回想して左の如く語つた

わが遡航部隊は泥水の中の機雷原を掃蕩しつゝまた最後の足掻き續ける兩岸の敵を排除して十三日朝早く南京に突入、軍艦旗を飜へしたのだ、將兵の勇敢なる奮鬪で豫定より非常に早く陸軍部隊に先んじて南京入りをしたのだ、そのためにわが砲艦を味方の軍艦と思つて敗走の支那軍五、六百が波止場に殺到して來た程だつた、私は旗艦より飛行機で飛び下關碼頭より上陸、戰火の南京に立つて「敵首都遂にわが手に歸す」の感慨を深く味はつた、忘れ得ざる感激は十七日の晴れの入城式に遙かに皇居を遙拜し天皇陛下萬歲を三唱したことだ、其時は淚が滂沱として落つるのを止め得なかつた、しみじみ人力を超えた御稜威の偉大さを身を以て感じたのだつた、攻略戰に一番苦勞したのは外國權益の保護だつた何分にも戰爭の火中で爆彈の破片が外國所有の家屋に飛ぶこともあらうし注意してゐても流彈の飛び込むこともあらうし、色々な紛議を兎も角圓滿に處理するのには隨分[illegible]れた苦勞をした、また陸海軍が實によく協力して南京攻略戰の戰果を全からしめたが、わが航空隊が果敢に陸軍作戰に協力奮鬪してあつた、海軍は南京攻略後早速波止場の修理やら附近の掃海等永く上に軍事施設を急增することに努力した、今や北海方面の文字通りの作戰も成り封鎖を完了したが、それにつけても封鎖部隊の地味な隱れた勞苦は誠に氣の毒だ、航行遮斷の勇士達が默々任務についてゐるを思ひ出すと何とも言へぬ、それにしても事變の前途は遼遠だ、軍民一致協力して事變處理に邁進せねばならぬ

英佛兩國　金融經濟協定　佛首相より內容發表

【パリ十二日發國通】フランス首相レイノー氏は去る十二月四日締結された英佛兩國の金融經濟協定の內容に關し十二日左の如く發表した

一、戰爭遂行のため兩國の資金を擧げて動員する
一、戰費の分擔は兩國の國富を基準として決定しイギリス三に對しフランスは二の割合とする
一、この協定は戰爭終結後も六ケ月間有效である
一、兩國は自國通貨を表記の價格で受理し爲替取組に際しても金の現送を要しないものであり兩國間に軍需品を購入する際には局外者たるを問はず統制價格にて共同の買付をなす
一、目下のフランス貨とポンド貨のレートは今後六ケ月間にいたるまで維持させる
一、イギリスはフランス派遣軍の經費を賄ふに當りフラン貨を供給され一方フランスはイギリス國內で物資を購入するに當りポンド貨で供給される
一、兩國とも外債を起す場合には兩國の承認を得る
一、兩國間の貿易を制限するやうな新法規は兩國とも制定しないこと

對芬クレヂット　アメリカで許與　芬非軍需品を購入

【ニューヨーク十二日發國通】フィンランドに對し澎湃としてあがりつゝあるアメリカの同情を反響して去る十日復興金融會社及び輸出入銀行は共同してフィンランドのため一千萬弗のクレヂットを許與する事となつた、このクレヂットに對してフィンランドのためアメリカで非軍需品を購入するため設置された芬米貿易會社は數日中に業務を開始することゝなつた、而してニューヨーク銀行團及び主要貿易會社の各代表を通じてアメリカの綿花、小麥、布類自動車及び負傷兵運搬車などを購入することになつてゐる

ソ聯軍進擊

【コペンハーゲン十二日發國通】中部カレリア戰線のソ聯軍はフィンランドを南北に二分する目的で中部の要衝スオサルミを目指して進擊中であるが十二日當地に達した報道によれば、スオサルミ附近は住民全部撤退、フィンランド軍大部隊によつて守備されてをり一大激戰が目睫に迫つてゐるまたソ聯軍の他の一隊はボスニア灣を目指して進擊中の模樣である

ス政府獨貨拿捕の損害賠償留保

【パリ十一日發國通】スペイン政府は十一日フランス外務省に對し獨貨拿捕令に基く損害に對し賠償請求權を留保する旨正式通達した

英佛極東軍事首腦部會議

【上海十二日發國通】當地に達した情報によれば英佛極東軍事首腦部は歐洲情勢の新展開に對處するため再び兩當局首腦會議を開催することゝなり、數日前香港よりノーブル英支那艦隊司令長官、シンガポールよりボンド・マレー軍司令官が竊かに佛印サイゴンに至りフランス極東艦隊司令長官佛印駐屯軍司令長官と合し極秘裡に會議開催中であると言はれる、會議內容は一切極秘に附されて居るが、獨ソを中心に萬一聯合國がソ聯と戰端を交へた際、ソ聯極東潜艦艦隊乃至ドイツ艦隊の極東進出等極東海面における脅威に對する作戰ならびに聯合國商船保護方策等につき論議されて居るものと見られる

新物價政策の根本方針確立　政府、中央委員會で

【東京國通】九・一八價格釘付け後における戰時低物價政策の遂行は內外の逼迫せる新情勢の深刻なる影響を受け現在の物價行政機構では漸くその統制力の稀薄さを露呈し物價政策の具體化と强行は當面緊急の要務となつて來たのに鑑み、政府は十二日中央物價委員會と物價懇談會を開き隔意なき意見の交換を遂げた結果新たなる戰時低物價政策の强行に關する根本方針を確立するに至つた、即ち現在の物價行政機構は商工省の外局たる物價局のほかに農林省の關係局部軍需品價格は陸海軍省關係局部などとなつてをり、その間なほ統合一元化されざる點もあり低物價政策强行上種々遺憾なところもあるので今回政府と物價委員會との共同委員會を設置し改革案を立案することとなつたもので改革案の骨子は左の如くなるものとみられてゐる

一、現在商工省に設置され商工大臣の監督に屬してゐる中央物價委員會を內閣直屬の委員會として總理大臣の監督に屬せしめる
一、商工省の物價局をはじめ米、生鮮食糧品等の重要商品價格關係の各關係省の部局等を綜合統一して內閣に設置することゝした

滿洲電化　新陣容事業計畫を決定

日本電化、大日本セルロイド、日本化成の日本側三社參加決定に依りいよく本格的建設に入ることになつた滿洲電化では會社法一部改正が十二日の參議府會議で正式決定するに至つたので十三日東京において三社參加に關する手續きを完了した、今回の機構改革に依り新たに理事長に就任する日本電化常務日比勝治氏外四氏は十九日までにそれぞれ來京するが、同社では廿一日臨時株主總會を開催し新陣容を決定する筈である同社新事業計畫は新陣容の決定を俟つて着々具體化することゝなるが、既定計畫たるカーバイト年產卅萬噸の吉林工場は來春より直ちに着工する豫定でカーバイト年產五千噸の試驗工場は七年中に又合成ゴム年產一千五百噸の試驗工場は八年五月頃迄に完成することゝなつてゐる、現在豫定される會社はブナ系人造ゴム會社（日本化成と共同出資）及び醋酸纖維加工會社（大日本セルロイドと共同出資「何れも假稱」）の兩社で兩社とも資本金四千萬圓程度であるが、滿洲電化で原料の主要部分を生產しブナゴムはブタジエン迄を又醋酸纖維加工は醋酸綿迄を製造し、人造羊毛、セルロイド等の製造を子會社に當らしめる方針である

粕油の全面的統制　年內に具體化　價格配給割當近く決定か

政府は十一月廿八日鐵道に依る大豆の小口輸送を制限し大豆出廻りの促進を圖るとゝもに國內における大豆大豆粕及大豆油の適正なる價格維持を圖つたが、依然たる高價趨勢に鑑み一月實施豫定の大豆粕大豆油の專管制度の實施を待たず、之が統制强化の必要を認め對策樹立を急ぎつゝあつたところ、十二日午前十一時より特產專管公社會議室に開催の定例特產懇談會に於て產業部石坂農務司長、經濟部隱岐物價科長、松井特產科長、同坊專管理事長、松島副理事長以下各理事出席して當面の問題たる大豆粕大豆油及油房對策について種々懇談を遂げた結果、大豆粕並に大豆油收買價格につき意見の一致を見た模樣である、之等收買價格の公定と並行し專管制度實施迄の差當つての措置として大豆粕、特殊粕、大豆油の輸出、或は油房に對する配給について何等かの措置を講ずることが絕對必要とされ政府は近く大豆粕、特殊大豆粕、大豆油の收買、輸出等の統制に關し何等か方針の闡明をなすものと豫想されるが同統制方針の骨子は大體左の如きものと推測される

一、特殊粕即ち飼料粕、乾燥粕、粉粕、撒粕、小玉粕及大豆油等を重要特產物輸出業者が輸出する時は政府の決定した統制料を專管公社に納め、納付濟みの證明書を貰はねばならぬ
一、專管公社の配給大豆に依らずして生產された混保以外の大豆粕、特殊粕大豆油は統制料をとつて專管公社が收買し輸出業者に販賣する
一、特殊大豆粕混保に寄託しない大豆油に對する各地別の統制料は混保大豆粕又は大豆油の價格と輸出業者に販賣する價格の差額で決定する
一、專管公社は大連、哈爾濱、安東、營口の四都市油房組合及び豐年製油、滿洲大豆工業等に對し割當を行ひ各組合をして組合員の實績に照し配給せしめ、專管實施前でも混保された製品は買上げる混保されないものも申出に依つて之を買上げる

參議府會議

十一月四日の第五十三次國務院會議において可決された左記五件は十二日午後二時より參議府會議室に開催された定例參議府會議に上程通過を見たので十四日正式公布されることゝなつた

一、利息制限法中改正の件
一、滿洲電氣化學工業株式會社法中改正の件
一、專賣總局官制中改正の件
一、專賣署官制中改正の件
一、康德六年度各特別會計第二準備金支出の件

商況（十三日後場）

各地株式市況

大連株式（短期）　寄付　大引

銘柄	寄付	大引
新品	[illegible]	[illegible]
大東	[illegible]	[illegible]
新藥	[illegible]	[illegible]
滿紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘鐵	[illegible]	[illegible]

奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高

最近の經濟動向
田中中銀總裁時局談

歳末を控へ中銀貨幣發行高は遂に六億を突破し物價高を背景に最近の滿洲經濟の動向を極めて注目されてゐるが、田中中銀總裁は十三日同行本店において最近の經濟市況につき左の如く語つた

△歳末金融　東西に亘る非常時局の下に滿洲の開發經濟は環境の複雜な波を押し切つて伸展して來た次第であるが、各方面に經濟活動の規模が增大した跡を享けた今年の歳末金融市場は既に內外取引の決濟も圓滑に行はれることが出來るといふ見透しもついて順調な經過を示してゐる

△貿易情況　開發に緊急必要とする建設資材及び生活必需品の補給を多く海外に需めねばならぬ滿洲の現狀からして對外取引の嵩むのは自然の勢であるが、貿易は十一月迄のところで前年同期に較べれば總輸出額は十五%、總輸入額は四十一%の增加を示し、就中對日貿易は躍進著しく前年同期に比し輸出廿三%、輸入卅七%增となつてゐる、對支貿易は支那の治安工作の進捗に伴ひ增勢を示してゐるが、第三國に對する分は歐洲戰亂勃發後之に禍されて輸出入共捗々しくない、しかし目下この點色々打開策が講究されてゐるし、又先頃來貿易統制の合理的强化、爲替基準の弗建への移行等も行はれてゐるので、貿易は國際市場の實勢に順應して合理的に善處し得るものと考へられる

△對滿投資　以上のやうな譯で各種必要物資の充足について、日本との關係が益々緊密を加へてゐる次第であるが從つて日滿資金の交流は今年は著しく增大した、對日決濟資金のために當分相當額の對滿投資を日本から仰がねばならぬが、今年の日本市場における滿洲關係の公社債の起債は滿鐵を加へて約九億二千餘萬圓位と豫定されてゐたところ、幸に年末迄にこれらの豫定計畫資金が悉く實行せられることになつた、これは內外多事の際であるに拘らず日本朝野の滿洲に對する深い理解を物語るものであつて感謝に堪へない

△產業開發　農作物は最近第三次の收穫豫想高でみると一般に氣遣はれてゐた水害も大體把握に終つたやうである、これは東亞食料政策が綜合的に新しい發足を期待せられて居る此の際、力强く感ぜしむる次第である、產業開發は資材補給の關係に於て時局柄不自由な事情はあるが、重點主義によつて推進力は適正に加へられ經濟活動は一般に增大し、之に伴うて商取引も擴大され一般商人の懷具合も惡くない樣である、手形交換高の如きも新京、奉天、大連の手形交換高は十一月末迄に五十八億八千萬圓乃ち前年同期に比し五割九分の著增を示して居る、又政府の稅收入の如き十月末迄で豫算の八十九%に達し、前年同期に比し四十八%の增收を示して居ることも亦這般の消息を反映して居ると見てよからう

△金融情勢　金融機關も益々充實され活潑なる活動を見せて居るが、最近の實績を前年同期に較べて見ると、預金は五十二%貸出は七十七%の增加を示し、郵政儲金の如きは約倍額となり近く一億圓突破の形勢となつた、貯蓄の利用の趣旨も段々と徹底して居る次第である、貸出の增加は生產力擴充資金が大部分であるが、資金の統制と共に資金用途の適性が保持されて居る、即ち國家必須の企業助成と國民生活安定とに重點を置いて經濟界全般に亘つて調整せられて居る次第である、通貨發行高は最近六億三百萬圓となり、前年最高發行高に比して三割餘增となつて居るが、舊正月前迄は尚幾分增加するであらう、產業開發其の他國策の遂行に伴うて通貨の發行高に自然增加して來た次第である

△物價問題　物資需要の增大に比し供給の不吊合なことは物價の昂騰を惹起するのであるが、物資の生產と輸入とが不足してゐることは事實である、時局は尠らず國際物資の交流に支障を齎してゐる際ではあるが、極力補給數量の確保が講ぜられてゐるし、又各部門に亘る年來の生產力擴充の結果たる潜在生產力が働き出す事も遠くはない、尚需給不吊合の一因として物資の偏在と云ふ事情もある、物資配給の調整と云ふことは目下着々進捗して居るし、種々の物價對策も逐次實行に移されて居るが、十一月の卸賣物價指數は多少の反落を示し、生計費の騰勢も鈍化して來た樣だ、物價の問題は生產者にも重大な關係があるので、資金の方面に於ても一切の無駄を省いて有效に之を使用することに益々努力すべきである、右の樣な實情にあつてこの暮も平穩に推移するものと考へられる、日滿支が一體となつて自主獨往の體制を確立するの必要が愈よ痛感される今日、わが滿洲經濟の責務は頗る重大であるが、この難局の裡に順調な經過を辿つてゐることは洵に喜ばしい次第である

朝から夜まで空かない教室
青年學校入學者激增す

日本における青年學校義務制實施に刺戟されたのと非常時局を反映して青年學校の入學者は各地共に最近增加してゐるが、國都唯一の日系青年學校たる新京青年學校でも興亞の國是を認識し進んで入學を希望する青年がとみに激增、關係者を感激させてゐる、元來新京青年學校は滿洲事變勃發の五年前昭和二年七月早くも長春青年訓練所として新京實業補習學校內に誕生當初は主として滿鐵青少年社員二百名ばかりを擁する微々たる存在であつた、その後昭和十年青年學校令の公布により現在に昇格したのを始め、同年新京家政女學校及び家事講習所をも同校女子部に編入し女子青年教育にも手を染め、昭和十二年の治外法權撤廢とともに學校組合管理下におかれ現在の校舍を新築したが本年六月には女子部を新京實踐女學校として形式上で獨立せしめ興亞女性の實際的家事教育を施すまでに發展してゐる、現在兩校の擁する全校生徒は三千名を突破し、自然教室も不足を告げる狀態なので、同校での授業のほかに一般班(市中の店員徒弟)軍館局班(關東軍、大使館、關東局)消費組合班、工學院班、電業班、電電班、列車區班(滿鐵現業關係)滿鐵班の八班にわかつてそれぞれ出張教育を行ひ、興亞青年教育に多大の成果を收めてゐるが、かねて建築中の講堂も年內には大體竣工する豫定なので伊藤校長以下教職員一同新學年における一段の飛躍を期し研究に餘念がない

▲伊藤校長談　時局の影響と雇備主の青年學校に對する理解が深くなつて來たため急激に入學者は增加し、生徒も非常に熱心に勉强してくれますので喜んでゐます、教室の方は早朝から夜の十時まで一つとして空くことのない有樣ですが、これは他の學校を借りるなりして都合をつけますから遠慮なく入學して欲しいと思ひます

秩父宮妃殿下 慰問袋御下賜

【東京國通】嚴寒の滿蒙國境警備に當る皇軍將兵に慰問袋を配給するやうにとの秩父宮妃殿下の思召を體し十二日午後四時半赤坂區青山北町常盤會女子學習院第四十回卒業生代表有志が陸軍省を訪れ慰問袋六十個を獻納した、畏くも同妃殿下にはこの卒業生と同期に當らせられ獻納と同時に妃殿下御自ら慰問袋を御下賜あらせられたので陸軍關係者一同有難き思召に感激してゐる

明年の精動並に紀元節奉祝內容
文相、閣議で報告

【東京國通】光輝ある紀元二千六百年の紀元節を期して國民精神總動員運動は愈よ日本體制の强化と事變目的貫徹に邁進することになり十二日の定例閣議で河原田文相は去る七日國民精神總動員委員會で決定した「昭和十五年における國民精神總動員運動實施方針」ならびに「紀元節國民奉祝實施要項」を報告說明したが、その內容は左の通りである

△明年の精動

一、肇國の大理想と光輝ある國史に基く東亞新秩序建設の世界的意義を强調して益々勇往邁進の氣魄を昂めること、これがためには現下世界情勢の推移と日本を中心とする東亞の歷史、文化等に對する國民の認識を一層深め新東亞建設の意義闡明に努めること

二、擧國一體の國民的信念を昂揚し皇運扶翼の奉公精神を國民日常生活の間に具現するに努め特に戰時重大時局の眞義を忘却するが如き非國民的行爲を根絕し戰時國民道德を確立すること

三、不撓不屈如何なる困苦缺乏にも堪へるの精神力を養ひ公私生活の徹底的刷新を斷行し興亞生活運動を協力展開すること

四、言論機關、社會教育機關等の活動を促し國論の統一强化を圖ると共に一層民意を調達し官民一體難局の打開に邁進すること

五、前線銃後一體たるの國民的信念を昂揚して軍事援護の完璧を期すること

△紀元節の國民奉祝

一、當日午前九時を期し「國民奉祝の時間」とし全國一齊に宮城遙拜を行ふ、このため同時刻を汽笛、サイレン、鐘等で衆知せしむること、同時刻に國民奉仕の時間のラヂオ放送を行ふ

二、官公衙、學校、銀行、會社、工場、船舶等においてはなるべく前項の時刻に式典を行ふ

三、官國幣社以下神社において執行せらるゝ紀元節祭には市町村民は多數參列すること

四、市町村または紀元節奉祝團體は密接なる連絡の下に適當なる場所において嚴肅に奉祝の方法を講ずること

五、式典その他奉祝の行事は神社の祭典と密接なる關聯の下に行ふこと

六、在外邦人は國內行事に準じ各地の實狀に應じ式典を擧行すること

七、式典にはなるべく紀元二千六百年唱歌を齊唱すること

奉祝會豫算可決

【東京國通】紀元二千六百年奉祝會は十二日午前十時より首相官邸で常議員會を開き

一、昭和十五年度紀元二千六百年奉祝大會決算の件

一、昭和十五年度紀元二千六百年奉祝會豫算の件

の二件を可決同十一時散會した、同會十五年度豫算は總額九百五十五萬八千圓で紀元二千六百年當面の所要經費を計上したもので主なるものは(單位千圓)

橿原神宮境域並に畝傍山東北陵參道擴張整備一、四九五、神武天皇聖蹟調查保存顯彰五〇、日本文化大觀編纂出版五五〇、國史館一、〇四七、教化事業四〇〇、奉祝會豫算七五〇

等である

認識缺く視察者は開拓地に入れぬ
滿拓、注意を喚起

重要國策たる滿蒙開拓に對して昨今各方面の關心はやうやく昂り開拓地視察の數も急激に增加してゐるがこれ等視察者の中には未だ認識を缺く者もあつて、往々その言動が大陸開拓戰士として自負心を持ち且つ重要使命を帶びてゐる開拓團員及び訓練生に對して不穩當なるものや、スケジュール等を無責任に變更或は取り止めなどして折角開拓地の手配を徒勞に了らしめるもの、又は甚しき冗費的經費の支出さへが演ぜられる如きものがあるので、滿拓東京支社では開拓地のかうした迷惑を考慮し過般の滿鐵鮮滿案內所旅客主任會議に協力をもとめ、視察者案內に際し日程作成から視察者心得等に深甚の注意を喚起すると共に視察者數もかなり減少を圖ることになつたなほ又從來第一次、第二次等先進開拓團にもつとも視察者の殺到の傾向にあつたに鑑み、今後は建設途上の第七次第六次及び建設一應終了せる第五次、第四次並に個人經濟確立期に入つた第三次、第二次、第一次等に概ね三期に分け開拓團を平均に視察するやう日程を編成し且つ開拓地視察は遊覽と異り交通の不便、下車驛からの連絡、步行里程、宿泊施設の不便等がありこれを考慮せず日程を作る故支障を生じ開拓地に迷惑を及ぼす場合も多かつたので今後これを充分考慮に入れて無理のないスケジュールを作つて案內することゝなつた

第九次開拓農民一萬二千戶內定
拓務省割當を通達

明年度第九次滿州集團開拓農民の分團送出數は過般の豫算閣議の結果、總數一萬二千戶と內定したので拓務省では直ちにこれが送出準備に着手し各府縣に對する割當決定の上十二日安井拓務局長より關係地方長官宛通達した、これに依れば分村計畫は十二集團二千七百戶、分鄕計畫は卅七集團一萬百戶、縣單位十三集團三千二百戶で三百戶集團が卅六、二百戶集團が廿六、總計六十二集團となつてゐる

首警に煙警股

阿片痲藥密賣買者、吸飲者の取締りに乘出すことゝなつた司法當局では首都警察廳司法科を督勵、新春一月を期して煙警股を新設、阿片斷禁國策の蔭に蠢く此種違反者の掃蕩撲滅を期することになつた

開拓布教陣の劃期的充實へ
東本願寺來年度の新計畫

東本願寺滿洲教監區では輪番大囿德順氏の赴任を期として來る昭和十五年度には開拓布教に一時代を劃すべく約廿萬圓の豫算を以て着々準備を進めてをり、まづ大谷大學、同中學等の卒業者から約廿名の開拓布教師を選拔、現在十二ヶ所百五十名が活躍してゐる全滿を更に補充して開拓地の圓滿なる進展と精神文化施設の充實につとめるほか、現に開教師を派遣してゐる十數ヶ所の開拓團には悉く宿泊所の設備を行ふことになつた、また現在本堂のみ竣工してゐる新京別院は新春早々工事を再開して來年度中には完成させるべく大照師は十三日渡日この交渉に當る筈である、なほこれに付き十一日午後七時から松翠で關係方面を集め懇談會を開いたが盛會であつた

新奉對抗豫想
……新京豫選を見て……(一)

河村泰男

三寒四溫の三寒に入つた國都の寒氣は十日の兒玉公園滑氷場で擧行された第三回新奉對抗新京豫選記錄會の役員連中を相當悩したが出場した選手はあの嚴寒と風を克服して元氣一杯で競走に臨んだ、昨季節と異つて男子五十名、女子廿名に近く、その中滿系學生の參加等滑走競技に於て參加延人員百名を突破したこと、ホッケーの成績は知つてゐないが學生チーム、社會チームそして敎員團チームなど個々の持色ある八團體の爭覇戰が演じられた事は在京滑走競技者總動員の盛況は記錄的收獲と合せ見てミーティングの意氣を深くした。來る十七日奉天國際運動場で開催の第三回新奉對抗競技會の豫想をこの記錄會で殘した成績から豫想を試みることゝする

□　□

零下十五度を越す寒氣と稍や强かつた西風は滑走競技として最良の條件とは云はれず氷面も若干の煤煙が附着してゐた、しかしこんな事は滑走競技に長く生活を續けて來た者の獨言であつて潑剌たる若人はこれ位の條件は氣にせず太い神經と橫溢せる氣力を持つて競技に臨むべきである、五百米に於ける內藤、田村兩君の好組合せは豫期のごとく立派なレースを演じた

最初の百米とバックストレッチには田村君が優れてゐたようであつたが、內藤君はコーナーワークとコース運に惠まれ十分の六秒のリードで先着した、田村君は曲線路でもつと上體を前倒して滑走すること、內藤君はバックストレッチで上體を前に深くかぶせてピッチをあげること、即ち兩腕の振りを意識的に强くする事などが兩君のレース中に見られた印象であつた

□　□

四十七秒二は內藤君にとつては良好とは思はれぬかも知れないが寧ろ今後の活躍に望みをかけるものである、田村君の四十七秒八はシーズントップに於ける同君の元氣を立證したものである、大谷君の四十八秒三は前季節の初めと比較して見て普通なものであるが後半の力走褒成に鋭意努力して貰ひたい、次に新中の松田君が一躍四十八秒七を出して先輩大谷君に迫り短距離新京を護る一員に加はつたことはまことに力强いものがある

以上の新京軍に對して奉天はスプリンターとして一人光つてゐる川口君のみに賴らねばならぬ苦境は既に確然として居り中尾、杉崎兩君の起用も徒らにメンバーを揃へるに過ぎぬであらう

帆布橫領團
闇取引發かる

中央通署村井刑事はかねて中央通四〇大和商會店員能津喜之助(二六)の擧動に不審を抱き內偵を續けてゐたところ圖らずも能津が綿布統制によつて帆布入手難に陷つてゐる業者に橫領した帆布二百反(三萬八千圓)を闇取引したことを探知して去る十一月十日三笠町朝鮮料理店で遊興中を本署に連行取調べたところ能津は同商會倉庫から帆布百六十反を十月初旬長春大街三〇二被服絨毯製作業司馬洋行草川丙午(三四)に八千圓で、更に四十反を十一月初旬長春大街三〇四天幕製造販賣業松田テント商行松田重幸(四二)に二千圓で賣却し每夜紅燈街を遊び廻つてゐたことを自白するに及んで村井、瀧本兩刑事は直ちに松田、草刈の兩名を引致すべく自宅に赴き、松田ならびに同商行店員更科齊治(四〇)の兩名を逮捕したが、草刈は關西方面に數日前向つたこと判明したのでさては帆布の賣込みに出掛けたものと睨んで十一月十四日兩刑事は大阪に急行同地警察の協力を得て八方奔走中の草刈を同二十日檢擧、二十八日歸署取調べを續けてゐたが、草刈、松田は入手難に陷つたのに眼をつけて帆布の賣込みに來た能津の態度に不審を持つたが、其事情を知つてそれ〴〵購入したもので、家業の材料に使はず他に轉賣利を得んと種々畫策してゐたもので何れも賣込みに失敗自宅に隱匿してあつた、更科は松田の命を受けて賣込に走り廻つてゐたもので近く取調べ一段落とゝもに橫領、贓物故買でそれ〴〵送局されるものとみられてゐる

粗製正月用品で一儲け
惡商人取締り

歳の瀨をあと二旬に控へ師走氣分もますます濃厚化する國都商店街やデパートでは恒例の歳末大賣出し、年の市と歳末商戰の火花を散らしてゐるがこの蔭に早くも正月用品の粗惡製品を販賣暴利を貪つてゐる不德漢があらはれだしたので首都警察廳衞生科、保安科では各署員を督勵嚴重なる取締を開始した

驛で掏らる

十一日午後八時頃新京驛三等待合室で門司市大里桃山町教導師松坂天劍(四五)さんは上衣ポケットから百五十圓在中の財布を何者かに掏られて警護隊驛詰所へ屆け出た

金泰で萬引

十二日午後一時頃金泰洋品賣場から純毛ジャケツ一枚を竊取逃走せんとする滿人少年を店員夏兆財君が發見引ッ捕へて中央通署へ突き出した右は長春大街三〇四王國英(一八)で十數回に亘つて同店で萬引を働き入質しては新天地の年增妓女に入れあげてゐたものである

浮月潭スキー場 十七日開場

積雪少量のため開場を延期してゐた浮月潭スキー場は愈よ來る十七日蓋明け、體聯スキー部では國都市民のスキーヤーに呼びかけて盛大にスキー場開き行ふことになつた、また交通會社でも當日午前十時同社前からバスを運行してスキーヤーの便を圖る

將校會長後任

新京將校會長金子定一少將の辭任に伴ひその後任として關東軍囑託內山隆道少將が九日就任した

氷上第二部代表

新春一月六、七の兩日撫順に於て開催される全滿氷上第二部選手權大會に出場する新京代表選手は十一日左の如く決定した

滑走選手　男子＝松田義雄(中學)坂本喜一(商業)成瀨哲夫(滿炭)李在晉(商業)鴨井德二(同)女子＝高倉光枝(敷島)片田玲子(敷島)中村和(女子高師)新谷文子(八島)加悅芳江(錦丘)

なほ氷球代表チームは新京中學を推薦、型滑選手は近日中に豫選會を開いて決定する

記念の二人姿
古式は男子が向つて右　よく寫るポイント

新郎新婦の位置

新郎、新婦の結婚記念寫眞撮影の際常に問題になるのは新郎と新婦を左右何れへ位置せしめるか……といふことであります、これは寫される方からもよく質問を受ける事でありますが、一生一度の大典である筈の、しかも其の時の姿を永久にとゞめんとする記念撮影に當つて逆の位置であつたといふやうなことでは一大事と考へ、國學の權位である帝大教授の寬先生に御訊ね致しましたところ先生の申されるには

「我が國としては太古より、向つて右に男子、左に女子、といふのが式禮となつて居たが畏くも明治大帝の御時洋式を御採用になり、位置が反對になつたのである、故に今日では桃の節句の內裏雛の並べ方も之に倣つて來たものである」

との事でありますので、其の取捨に御任せすることに致しますが衣裳といふ點より致しますと、花嫁さんの向つて右側を撮つた方が襟の合せ目や筥迫子の具合、又は竪褄の臈纈や引裾の臨梅が賑かになつて形がよく整ふものであります

振袖と引裾

花嫁さんの振袖と引裾は、形があつこ無きが如くで、ポーズをつける上に於いて頗る困難なものとされて居

りますことは、既に皆様も御承知のことゝ存じます。袖がよれて縄のやうになつてしまつたのでは勿論よろしくありませんが、さりとてよくボール紙を切つたものを入れる方を見受けますが全然纖がなくなつてしまつたのでは見た目に板のやうに感じられて之も亦よろしくありません。

また竪褄を深く折つて下着の白を廣く出して恰も人形の着附のやうに、眞中から兩方に開いたものや、膝の上から裏を返したものや、又逆に白が少しも出て居ないのや、或は引裾が短かゝつたり、長過ぎたり、上前、下前が片ちんばであつたり、殊に裾を引き分けた處から長襦袢が顏を出して居る…といふやうなものや裾を前方に出し過ぎて後に引きが足らぬ爲に、直立の安定感を危くしたやうなものはいづれもよくありません

花嫁さんの竪褄と引裾のフキと下着の白を少し見せることは非常に美しさを增すものであります。その反對に竪褄の白が半分位しか出て居なかつたり又引裾のフキがとぎれ〳〵に露はれて居るのなどはよく見る圖でありますが、これは是非共綺麗に、平均に揃へて出したいものであります

椅子のかけ方

近來寫場でも何處でも比較的低い椅子を使用すること

が流行致しますので、一寸脊の高い花嫁さんになると膝上が水平になつて、膝下との關係が、九十度（直角的）の角度を作つて、何となく見苦しい感じのする寫眞を往々にして見掛けますが、膝上の傾斜は少なくとも百十五—廿度位にしたいものであります、其の方がスラリとした良い恰好に見えるからであります。又非常にむづかしいのは膝裏で す餘り縮つめたのもよくないし、さりとてダブ〳〵して居てはないけません　尙袖の片方を膝に載せた

角隠しは難物

ものを見ますが、態とらしくよろしくないばかりか腰から下の模様を隱しますから、これは避けた方が賢策と存じます。

角隠しは額の眞正面に戴きれて撮影されたものが極めて少なく或は高過ぎたり、低過ぎたり、又張り過ぎたり、兩端が垂れ過ぎたりして所謂、富士の形が崩れて仲々うまく纏まらず見苦しい形になり易いものであります。富士形の勾配が急に過ぐれば、繪にある亡者の額の三角形となり、勾配が緩に過ぎれば折角の島田髷が隱されてしまひます

特に目立つもので前項の引裾と同樣、具合よく取扱は

手の置どころ

普通新婦は扇を持つのが相場ですが、此の扇の持ち方にも色々あります。然し如何なる場合にも見た目の感

じが軟かく、成るべく自然でありたいものです。手先に力が入りますと肩の方まで影響が來たりしてポーズ全體がくづれることもありますです。そして扇を受ける左の手の裏を見せることはまづいものですから矢張り注意すべき點と存じます

立ち姿で棲を持つ場合に帶の上部の處まで高く持つ人と、下に持つ位置とありますが、全體の形さへよろしければいづれでもよく、概して水平に持つものとされては居ますが、持つ方の手を少々高めにするのも亦變化があつてよいものであります

つてゐることで、仲々これには手古摺りますが、ポーズの時面倒でも數回かけ方を繰り返して比較的よく整つたとき決定するより外ないやうです

新郎のとり方

花嫁さんと違つて新郎の方は、着附け其他にそれ程やかましい所は別段ありませんが、寫眞師として ネクタイの曲りや、カフスの出方位は注意して上げるのが親切です花嫁さんの着附や引裾、髮などのみに兎角氣をとられて、新郎のさうした方面の注意が足らなかつた爲め、出來上つた寫眞畫全體の氣分を害することもあり得るのであります、カフスなど餘り出過ぎたのは田舍くさく、引込み過ぎて全然見えないのは作法としてよろしくありません、左右を少し宛正しく出したいものであります、又和服の場合は襟を正しく、左右の紋が片ちんばにならぬやう、袴は少々下開きにする方が良い恰好になります、この新郎の撮影で最も困りますことは、洋服の場合では式のとき正坐した爲め、ズボンの折目の線が曲つてしまつて居ること、和服では袴がそのためにクシャ〳〵にな

康德六年送る
恒例回顧放送
十七日から開始

日一日と瘦せて行く康德六年度の暦もあと僅か十數枚慌しい歲末の街を吹く風もどうやら本格的な寒さとなり師走氣分をいやがうへにもそゝり始めたが、電々放送部では去り行く康德六年度の思ひ出を辿つて來る十七日から大晦日まで趣向こらした恒例の回顧放送を行ふことゝなつた、まづ回顧放送のトップを承つて十七日午前十一時十分から吉野新京商工公會副會長が本年度の產業界を語れば、十八日には午後三時卅分の教師の時間に行德關東軍兵事部長が「昭和十四年度青年學校教練査閱を終りて」と題して講演を送り、ついで

▲經濟（廿日夜七時四十分、下田將美氏、東京中繼）▲社會（廿四日朝十一時十分、升井國通編輯局長）▲外交（廿五日同田代外務局次長）▲文藝美術（廿五、廿六日夜六時廿五分、文話會同人）▲スポーツ（廿七日同、鈴木體聯主事）▲國際情勢（同夜七時四十分、古野同盟社長、東京中繼）▲映畫、演劇（廿八日夜六時廿五分、文話會）▲音樂（廿九日同、講演者未定）

と各般事情の回顧が試みられるほか子供の時間、ラヂオ風景などにも二千五百九十九年を送る數々の趣向がもられてゐる、なほ大晦日は夜十時四十分各局それぞれの小唄ローカル放送を以て滿洲側のマイクをさめて日本中繼に移し除夜の鐘までの終夜放送を行ふこととなつてゐる

御下賜の御酒戴く將兵（倒馬關にて）

牡蠣を召上れ
榮養と風味共に滿點

カキのおいしい季節となりました、カキにはマガキ、アリアケガキを初め十種類ありますが、これらのカキを食味から分けますと大體大粒と中粒と小粒の三通りに區別されます。賣品として出てゐるのは大體大粒と中粒とであります。味の點からは灰白色の大粒のものより中粒の青味のあるものが香味も味力も強いもので食通には專らこの中粒が喜ばれてゐます。しかし大粒

とてもそれ程劣つた味ではありません。カキ汁などに用ひる料理などは大粒のカキの方が得です、今日のカキはほとんど全部人工養殖で春に產卵し、夏にこの卵を平坦な海底に靜かにおきます。これを春置場といひこゝで丁度拇指大位になり晚夏から多置場に移し十分に太らせます、それが丁度今頃になつて賣品となります、カキは風味がよいばかりでなく、榮養の點でも貝

類中最高にあるものであります。これにはグリコーゲンといふ動物蛋白のもつとも高級な榮養素が含まれてゐます。その他榮養として必要なものが含まれてゐますから、食品としてばかりでなく、滋養品としてもすて難いものです。そこで先づ珍重されてゐるカキ料理を二三紹介して見ませう

生カキ　カキは煮たり燒いたりするより生で食するのが最も上位でありますしかし刺身を水洗ひして食べる傾向がありますが、これは控へなければいけません、生カキには果汁酢に御しワサビ、または二杯酢を用ひることが何より本格な味を出します。

カキ燒　生カキを火の上にのせ自然に口を開けるのを待つて、これに一滴位の果汁酢を落すか、レモンを一片この上にのせるのです。

カキ飯　普通の御飯をたくよりも少し水を控へて吹いた頃に蓋をあけ、醬油と鹽とで味をつけた汁の中に生の刺身を一緒にして、この中に入れて蓋をしてたきます。

カキチリ　湯をたつぷりと入れた鍋に鹽、醬油で加減し豆腐や青味を入れて煮立つたところで刺身を入れ、さつと煮て引出し酢、醬油などで食べます。

次に滋養品としてのカキエキスの作り方を敎へませう刺身を水でとろ火にかけ長時間煮つめ、更に刺身を絞り、十分に水分をとるためにドロドロになるまで煮ます。これを瓶に入れて長く貯へておきます。このカキエキスを時に應じて鹽を加へて水をまぜますと美味なカキ醬油が出來ます。

罐詰に代り
冷凍果實登場
來春三月頃市場へ

罐詰類が鉞力罐の統制で一般市場や各家庭の臺所から漸次姿を消して居る時これに代つて新たな冷凍果實が味覺の舞臺に登場する……曩に「冷魚」「冷米」に新分野を開拓した日本水產では果實の罐詰が殺菌のための加熱で果實特有のエッセンス、色彩を失ひ著しく味覺を殺ぐのでこれが冷凍化に着目、攝氏零度乃至零下四度で殺菌、エッセンスや色彩のみか新鮮な味覺をそのまゝ殘すことに成功した

極多にも春の苺を求めることが出來るやうになつたので早速林檎、蜜柑、枇杷、葡萄などについても各種の試驗を行つてゐるが容器はパラフイン引きの化粧紙箱で包み、生產コストも低廉で罐詰では廿八錢から卅錢かゝるものが廿錢で出來、東京、名古屋兩工場で出廻り最盛期から蜜柑の冷凍を開始することゝなつてゐるので、明春より冷凍果實が各市場に颯爽とデヴュするこ とにならう【大阪國通】

家庭メモ

安全剃刀の古刄　障子張りに便利

障子を張る時どなたも苦勞なさるのは、糊で濡れた紙を切る時なかなか思ふ通りに切れないことです、ところが安全剃刀の古刄を使ひますと濡れた紙でもよく切れ大變に能率が上りそのうへ手際よく張れます

もし薄刄のものでしたら、幸ひに刄に穴がありますから、竹を二つに割つて挾み、竹にも穴をあけて針金か糸で動かないやうにしつかり結べば、ナイフのやうに持手が出來るから重寶です

たゞ剃刀の古刄を使ふ時注意しなければならないのはあまり力を入れて障子の棧まで切り込むことで、ごく手輕く取扱ふことです

・辰・年・に・因・む・俳・畫・無・料・揮・毫・

皇紀二千六百年輝く新春を迎ふるに際し日本俳畫院では例年の通り新年用俳畫の無料揮毫を行つてゐるが本年は辰年に因んで弘法大師が勅命で創始せる朱書一筆龍神（來雲庵主作半折假表具仕上）及び勅題迎年祈世（七島青々居作小品）の二點で興亞新春に相應しいもの希望者は何人に限らず東京澁谷區代々木深町一六一八日本俳畫院宛申込めば新年に間に合ふ樣二點同封急送する由、尙申込と同時に假表具送料紙代等の雜費八十錢封入（切手一割增）を希望してゐる

ラヂオ　けふの番組
十四日【木曜日】【M・T・C・Y新京放送局】

朝

七、三〇（新京）建國體操
七、四八（大連）入港船のお知らせ
七、五〇（新京）ニュース
八、〇〇（大連）中等滿洲語講座　幸勉
八、二五（大連）朝の音樂（レコード）管絃樂（ワーグナー作品）一、樂劇「ローエングリーン」前奏曲（フイラデルフイア交響管絃樂團）二、樂劇「リエンツイ」序曲（伯

晝

一一、五九（東京）時報
〇、〇一（哈爾濱）琵琶「大高源吾」伊藤旭昇
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇〇（奉、連）經濟市況
二、一〇（奉、連）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース、氣象通報
五、二〇（奉天）ニュース演藝「鮮語」

晚

六、〇〇（東京）子供の時間童話劇（世界の名作から）小公女（バーネット原作、內藤三郎脚色）三輪壽雄他、伴奏東京放送管絃樂團、指揮渠原重一
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座
七、〇〇（東、新）ニュース、告知事項
七、三〇（北京）一、挨拶……中華民國臨時政府成立二周年記念……（日滿華交驩放送）中華民國臨時政府行政委員會委員長王克敏（通譯）行政委員會參事鄧東湖（東京）二、祝辭　興亞院總長官柳川平助（通譯）柳原敏一
八、〇〇（新京）祝辭「臨時政府成立二周年に當りて」國務總理張景惠
八、一五（新京）吹奏樂・（新京電業吹奏樂團、指揮加藤哲之助）一、意想曲「攻擊」二、圓舞曲「ダニューブ河の漣」三、長唄「老松」
八、三〇（東京）時局談話「日滿支一體の經濟建設」商工次官岸信介
九、〇〇（東京）物語（忠臣藏特將）赤穗浪士（大佛次郎作）德川夢聲
九、三九（東、新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

東京無線（ラヂオみ（?）用ゐ）電三・四九二〇・五三八九

九、〇〇（新京）林國立歌劇場管絃樂團）
九、〇五（東京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、四五（新京）建國體操
一〇、〇〇（哈爾濱）幼兒の時間、お話と音譜
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、二〇（新京）家庭の時間「時局歌謠のお稽古」杵家彌七
一〇、四五（大連）家庭メモ
一〇、五〇（大連）料理獻立
一一、〇〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況

ヒフテキ茶房　日本橋茶房

効きめで聞こえた評判の　珍らしい特殊藥

顏のアザ
ホクロ・いぼ・ソバカスが
面白いように取れる！

手術をしなければ取れない。否、それでもなかなか治せるものでないと諦められてゐた「アザ」やホクロ、イボ、コブなどを其筋免許の簡單な塗布方法だけで美しく取る珍らしい家傳藥と、此の家傳藥理をつぶさに再檢討し現代學說へ結びつける研究に成功した苦心創製にかゝるシミ、ソバカス、ニキビ取りの良藥が近頃評判になつて居ります。どちらも用方は至って簡單、それで効きめが目に見えますため實驗なさる方々の喜びようはそれこそ一通りでありません。因に療法の詳細は富惠堂へ御問合せになれば直ぐ急報されます。

◎**醜い顏のアザが綺麗になつて**

大分縣速見郡中山香村　藤波文枝

私は顏に黑いアザが出來て居りまして人前へも出られず十年餘りというものは氣がかりで何うかして之を取りたいと思ひ色々な藥をつけて見たが駄目でした。けれども熊本に「瘤取膏」といふ家傳藥があつて澤山の人が良くなつてゐられる事を知り、それで早速求めて患部につけたので御座います（中略）しばらく日を經て鏡に向つた時あの醜いアザが取れて肌色の美しい皮膚になって居たのを知つた嬉しさ……この良藥だけは本當に効きましたので他のお悩みの方々に是非お知らせしたいと存じて居ります。

▲ソバカスの惱みを忘れた喜び

愛媛縣喜多郡粟津村　佐藤たき子

永らく惱んで居りましたソバカスがすつかり取れまして今は每日を樂しく暮らせるようになりました。こんな嬉しかつたことは生れて始めてです。筆や口にて書きあらはす事は出來ません。これも「解消」のお蔭と感謝して居ります。どうか私の氣持をお察し下さいませ。鏡を見るたび自分の顏かしらと思はず笑顏が出て來ます。何とお禮申上げてよいやら唯々感涙にむせぶばかりです。お友達の中にもお困りの方がありましたら一人でもお世話したいと思つて居ります。

黑子、疣。コブ　アザ取り藥

「瘤取膏」は荒療治の必要なく塗りつけて置くだけで奏効するのと、藥効で取れた跡は痕かたもなく綺麗になり皮膚を傷めず毛生部なら元通り毛が生えて來るのが家傳「瘤取膏」の最大特長です。劇藥ではないから安全此上もありません。

ソバカスしみの良藥「解消」

これまでの化粧品類やニキビ藥と違ひ、瘦る前患部につけて翌朝洗ひおとす日に一回の治療でソバカス、シミ、にきび、にきび跡、なまず、傷痕等がとれ皮膚を芯から美しくする雪のような純白なお藥です。

"購入" "方法"

「瘤取膏」も「解消」も一般の藥局店には販賣して居りません。それは物資不足の折柄むだを省くのといま一つは藥の性質上鮮さらにした品では効きめが薄いのでお申越に應じ新しく入念に調合し効果の強いうちお使ひ願ひ意味から直接頒布主義を取つて居る爲でございます。從つて御希望の方はお手數さまでも本家……富田惠藥堂へ御申越しねがはなければなりません。賣りさへすればよいと云ふ品と違ふ點はこんなところでも判つて頂けると信じます

ハガキでお申込次第　無料進呈

アザ、ホヤケ、ホクロ、コブ、イボ、ソバカス、シミ、ニキビ、ニキビ跡、ナマズ、傷跡で今まで色々な手當に治療費を無駄使ひし、悲しい思ひを續けておいでのお氣の毒な方は患部の大きさや模樣を書いて、熊本市南千反畑町二〇七番地富田惠藥堂へお申込下さい。詳しい治療法書と大勢の方々の體驗談集が折返しあなたのお手許まで無料で送付される筈です。藥は急げとやら明日と云はず直ぐお申込なさいませ。

學藝

天邪鬼娘（一）

簡　豐子

「どうしたんです。此の部屋は……？」

「牢獄の面會室なのよ。」

「冗談ぢやない、牢屋にだつて、椅子位、有りさうなもんぢや有りませんか。」

「あつさりして好いわ。」

「淡泊も何も、空虚すぎますよ。一たいこんな所に、何の爲めに監禁されるのです？姫君の爲なら、救けに來る騎士だつて、現代にだつて、ないこともありますまい。」

「だつて監禁者は、自分自身なのよ。」

「又、例の氣まぐれで？」

「えゝ、さうかも知れないわ。」

「我儘なお嬢さんだ。他人の迷惑は、おかまひないとおつしやる。それとも、男のあわてるのを見るのが面白いとおつしやる心算ですか？」

笑つては居るが、鋭い刺すやうな皮肉を含んだ口調だ。

「黙つて姿を隠す方が空想的で、現實などはお氣に入らぬとでも言はれるのですか？え？美緒子さん。」

「……。」

「いゝえ、そとは言はない、せめて秋本君にだけでも眞實を打明けられたらどうです。それが當然でもあり義務でもあると思ふんだが……。」

「何故？」

「結婚まで申込まれた貴方の責任としてゞす。」

「私の責任では、ない筈ですわ。」

辛うじて、弱々しく否定するのには、おかまひなしに、ぐんぐん詰めよるやうに激しく

「責任ですとも。然も、否定もしなかつた。僕達も、貴女達二人が、許婚だとして、お祝ひして居たんですよ。それを黙つて急に逃げ出すなんて、卑怯な話ぢやありませんか。今更、そんなに言ひ難い事情が出來たんでも無いでせう。又、有つたにせよ、潔よく告白すべきだ。女の人はそんな風なのが好きなのかも知れないが、男は何でも生煮な事は、嫌ひですからね。」

一寸、口を噤んだ彼は、煙草を出して口に咥へながら、細い指先でクリーム色の壁を撫でて居る美緒子をじつと見た。

實は、彼は彼女とは大分親しく交際つては來たのだが、それは唯、會社も一緒の友人の秋本の戀人として交際もしたにすぎなかつた。からして二人きりで話すのも、從つて注意してつくづく眺めるのも、これが始めてだつた。

小さく緊つて、無口さうな唇は輕く閉ぢ合はされ、はつきりした一重瞼の下の瞳は憂鬱な柔かな光を帶びて、何を考へて居るのか少しもわからない。額ぎはから無雜作に搔き上げて肩の上まで素直に垂らした髮は白い豐かな頰に少し亂れかかつて、少女らしく見せて居る。そのくせ、淀んだ水のやうな靜かなものが、其の表情に漂つて居るのだ。

子供のやうにも、大人のやうにも、お嬢さんのやうにも、何もかも知つた女のやうにも見える。解るやうで解らない。

が、そんな事はどうでもいゝ事だ、と彼は思つた。

それよりも何故秋本の戀人である彼女が、不意に二週間ほど前に、アパートから姿を消したかゞ問題なのである。しかも、近いうちに結婚するやうな事を、それとなく秋本から聞いて居た矢先で、どう考へても祝福された二人であつた筈である。

突然、何も言はず姿を消したのが、本當だと確めた時の、秋本の不安、焦燥、失望、落膽を、目のあたりに見て來た彼としては、男として當然秋本に同情もしたし、從つて女に對して義憤めいた怒りを感ぜずには居られなかつた。

それが今、偶然、此のアパートにいゝ部屋があいて居ると知つて、搜して來ると、ひよつこり彼女に出會つたのである。

（ともかくも摑まへていつて、秋本に會はしてやらねばならない。）

と決心して、彼が煙草を口から離した時だつた。

くるりと眞正面に振向いた美緒子は、男のやうに腕を高く組んで、笑みを含んで彼を見詰めながら

「秋本さん、どうして居らして？」

「へえ。やはり氣になりますか？」

故意とらしく皮肉に言ひながら自分も負けずに、五尺七寸五分の背を伸ばして見据ゑて

「一度、自棄酒を飲んで會社を休んだ事が有つたゞけで、無事は無事で居ますが恐ろしく憂欝になつて居ますよ。御滿足ですか？」

美緒子は唇を噛んだ。

（この男は何だつてこんなに侮蔑するのだらう）

が、すぐ薄い惡戯めいた微笑を冷たく匂はせたきりで、落着いて、

「私が逃げたとでも、思つて居らつしやるんですの？」

「さうとしか思はれないぢやありませんか、面白半分で交際つておいて、倦きたらさつさと姿を隠す──暇なお嬢さんのする事らしい、と思つてはいけませんか。」

怒らせる積りで言つたのだが、怒らなかつた。鋭く射るやうに見た瞳を、やがて窓の方に外向けると、沈んだ口調で、

「さう思はれたつて、構はないわ。」

と、呟いて、

「本當の事ですし……。面倒臭い事は嫌ひなのよ。」

と投出すやうに言つた。

「煩いつて。結婚する事が……？」

答へず、兩手で髪を押へて、ゆつくり部屋の中を往來して居た彼女は、チカリと彼を見て、寂しげに笑ひながら

「どうしたら一番いゝのかしら？」

一寸面喰ひながら、彼も素直な顔附になつた。

新年文藝懸賞募集

規定

一、創作（小說、戲曲）四百字詰原稿紙二十五枚以內

等級	賞	人數
一等	二十圓	一名
二等	十圓	二名
選外佳作	本紙三ヶ月分贈呈券	

一、詩（題隨意一人一篇）

等級	賞	人數
一等	十圓	一名
二等	五圓	一名
三等	三圓	一名
選外佳作	本紙一ヶ月分贈呈券	

一、短歌（一人三首以內題隨意）

等級	賞	人數
一等	五圓	一名
二等	三圓	二名
三等	一圓	三名
選外佳作	本紙一ヶ月分贈呈券	

一、俳句（一人三句以內題隨意）

等級	賞	人數
一等	五圓	一名
二等	三圓	二名
三等	一圓	三名
選外佳作	本紙一ヶ月分贈呈券	

一、川柳（一人三句以內題隨意）

等級	賞	人數
一等	五圓	一名
二等	三圓	二名
三等	一圓	三名
選外佳作	本紙一ヶ月分贈呈券	

銓衡

各種とも本社內に設置の詮衡委員會に於て入選を決する。

注意

短歌、俳句、川柳はハガキを使用されたい。創作、詩は原稿紙。原稿は返戻せず

送り先は「新京永樂町四ノ一新京日日新聞社編輯局」宛、なほ封筒表皮、ハガキは裏面に「新年文藝應募原稿」及び作品種別を朱書のこと、郵稅不足のものは受附けず

締切

康德六年十二月二十日（同日着最後便を以て嚴に締切る）

發表

康德七年（昭和十五年）一月一日本紙上、なほ賞金其他は發表後一ヶ月を經て送付す

創作　憂愁娘

西谷正夫

（一）

星は眞珠のやうに小さく紺碧の清澄な空を思はせて降るやうな星の夜。

遠い銀と紫のメランコリアが、しめり深い藍色の夜の幽かな愛情のなかにやるせなく溶けこんでゆく。

餘りに細緻にすぎる自然の閑雅な感傷である。夜は青く透き冴え、ほのぼのとなつかしい。これの木の葉を透いて滴るやうな青い灯のひかりである。やはらかに昏れてゆくほの白い銀絲に惱むやうに、なんの花か青白くはかなげに萎んでゐる。

愁ひに沈みきつた少女の夢を血のやうに、はげしく燃えたゝせる噴水のためいきのなかに、冷え果てた玻璃の夢が、かすかに萠えてゐる。

和子は暗い並木路をひとりで歩いてゐた。朱の褪せたやうなネオンサインがかすかにとほくで脅えたやうに明滅してゐる。

理智に澄んだ明るい瞳がなぜか今宵はしづとりとうるんで、白牡丹のやうな可憐さである。哀しくあをい匂ひをいつぱいに見せて、白い鷗のやうに靜かな夜の公園通りを歩いてゐる。彼女は奔流する末野への思慕を堰きとめることで切なかつた。

『私は弱い自覺の假面をかぶつてゐたのかしら』和子はそんなふうに考へるのがたまらなくやるせなかつた。やがて彼女を押しつゝんでしまふ別離の悲しみに、もう歌ひのこした苦い身構へはない筈であつたのだが、和子はふとこんなふうにも考へるのであつた。

『私は希望のある生活といふよりも、あの人への思慕だけでもう重すぎるといふことが理解できなかつたのかしら』

ほの青い金と銀の愁夜曲である。

すらりとした、しなやかな細いからだをうつむけて沈みきつた哀愁に濡れながら、今宵彼との別れに、しみじみ切ない思ひがこみあげてきた。

空はまるで黒い布で閉ぢられてゐるかのやうに空氣はひんやりと濕つてゐる。

和子は青い格子の手巾を唇に當てゝ、幽暗の夜をリズミカルに區切つてゆく。

そこはかとない晩秋の夜の匂ひである。はらはらと散る落葉である。新しい洋館の朱にふち取つた窓からは優しいモッアールトの子守唄が流れてくる。

洩れてくる青い圓光の灯のなかにぢつと立ちつくして、優しい疑惑が小さな胸を灼き盡すのに耐へられない、いらだたしさを感じてゐた。

『私は、どうしてこんなにも美しい一瞬を、胸に抱かうとしないのかしら、私の願ひは花を滿すといふだけのことではなかつたのかしら。』

なごやかな笑ひごゑが樂しげにきこえてくる。

木葉をわたる風。悲しみもない、愁ひもない星のささやき。彼女は誰に寄せようとする思慕であるのか、それさへも、遠い日の嘆きに色褪せた陶醉のやうに思へるのであつた。

『私はあのひとに會はなければならない。そして冷たい眼差を投げよう。それが私にとつても、またあのひとにとつても、いゝことかも知れないわ』

彼女はしみじみとなつかしく、むかしのことが思ひ返された。

あの夜の暴風雨の波止場と。汽車の騒音と避暑地の高原に咲き亂れた美しい花と。教會の尖塔と讃美歌と莊重なパイプオルガンの音と。砂丘とそして淨らかな岬の海邊の樂しかつた騷ぎと。微風の旋律につゝまれた白楊や、ぶなの木のしたの夢のやうに嬉しかつた語らひを。

和子は美しく燦めく星空をみあげながら、感傷に胸が疼いた。

和子は珍しく洋裝してゐて、寂しげな横顔が、からした服裝から幾分か明るく華やに見えるのだつた。

和子は末野への思慕──灰色のなかに萠えはじめてきたみづみづしい過去の感情を、ふみにじりたい衝動で胸が切なかつた。どうしたわけなのか、和子はそれがよくわからなかつた。

意を決したやうに歩きはじめた足もとで、カサリと落葉がなつた。うつむいてそれをひろつた和子はもうすつかり涙ぐんで、紅葉した落葉を唇に當てた。

目指す教會の尖塔が見えはじめて、まだ、ためらつてゐる自分が、みじめにも可笑しくみえて、和子はやるせなかつた。

黒く星空に弧を畫いて尖塔は靜かな息吹きさへも、しみじみと思はせるのである。

遠い野の彼方に叫んだあとのあの寂寥である。果てしない滅入るやうな空虚。

逹者さ

石川逹三「轉落の詩集」（「週間朝日」新春特別號）

大衆ものと意識して書かれた作品だけに、仲仲甘いところもある。一種の定りきつた技巧も眼につく。しかし、これは面白く、快よく讀める大衆ものであり、その上にちよつぴり人々をして人間について、また現代の社會について考へさすものも持つてゐるのだから、逹者な作品だと言ふべきであらう。石川逹三先生、どうやらこんな方に轉向した方が良ささうにも見えて來た。それにしてもこの小説中に出て來る女の詩は仲々うまいが石川が本當に作つたものかどうか？自作だとしたらその方にも才能はあるやうだ。（御垣衛士）

詩　握り飯と聲

重村貞雄

野に出でよ、街を歩め──
會て或る人がさう敎へてくれたとほりに
私は日もすがら拳々服膺してみた。
野に出た日はうらゝかに晴れてゐて
恍惚として握り飯を落したりした程
大自然の假裝舞踏會は面白かつた。
街を歩んだ日はどんたく騷ぎで
強烈な濁酒の香にひどく酩酊して
危く路上に舞ひ倒れる位であつた。
といふことは結句して
焙り出された私の本音なのだが、
──日暮れて路遠し
日暮れて路遠し──
遠足の不躾な疲勞から空腹を覺えた時に、
やつと、落したあの握り飯を思ひ出した。
どうだか、因果應報の魔法にかゝつたらしい、
さうも考へてゐると、誰かがしどろに囁くのだ。
問答無用！野に出でよ、街を歩め──と
（十一月四日）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△實業之世界（十二月號）三宅雪嶺「官僚政治と政黨政治」金内良輔「打倒英國の機を逸するな」その他（東京、實業之世界社、四十錢）

△大連商工會議所々報（十二月一日號）（大連商工會議所、十錢）

元祿快擧を斯う觀る

（三） 陸軍歩兵大佐 谷萩那華雄

義に遇き難に殉ぜんと致しまする時、父なる人はわが子に對してどんな處置をしてゐるかを考へて見ます。

諸君が御承知の通り、楠正成が湊川の戰場に赴きます時、正成は其子正行が父と倶に戰場に赴き死なんとするを拒け、且つ諭して、櫻井驛より河內に歸らせて居ります。正成は申しました。

『今回の戰は生還を期さない。苟くも我死せば天下總て足利氏に歸するであらう然し我が子孫の一人でも存する限りは金剛の孤城を守り、正統の天子を御守護申し上げ大義の下一誠を捧げて死せよ。一時の利得安逸に迷うて乃父の志を夢汚す勿れ。』

と申してゐます。即ち正成は將來の爲めを思ひ計つてわが子を留め置いたのであります。

大石內藏助は如何いたしましたでせうか。

山科隱栖間のある一日、內藏助は松之丞――後元服して主税となります――を書齋に招いて、

『人生れて十五を成童といふ。御身も成童に達したからには理義の辨も出來たであらう。凡そ人の道は義より大なるものは無い。其の義は君臣より重いものはない。此の父は先君より御厚恩を受けたるものであれば義として死を以て此の御厚恩に報い奉らねばならぬ。御身は當時未だ部屋住のこととゝて直ちに君の祿を受けたのではないが、今日迄飽食し煖衣し得たのはやはり先君の御蔭である。今此父は一死以て君國に報いようと存ずるが、御身は父と倶に生を捨てゝ義を取るの心はないか。成程父としてまざ／＼我が子に死を勸める事實に人情として忍びざる所であるが、さりとて人生古より誰か死なからんや。不義にして生を保ち臭を千載に貽すと義の爲めに死に就て芳を後世に流すのとは何れがよいか。父として子に對し死せよといふのも、大義の上から深く御身を愛する至情である。

とは云へ御身若しこの理を聽分けなくば、父の辭もこれ迄であるぞ。この上父に追隨する要もない。今にも御身が母には永く離縁を與へ、吉千代以下を託して何れも豐岡に遣はさうと存ずるところであるから、御身も母に從つて此處を去れよ。よくよく思慮して答へられよ。』

と申し聞かせた。

松之丞は涙を拂つて、

『父上、私奴不肖ではありますが、日頃年頃の御教訓で大義の一端は心得て居ります。いかゞいたして父上を棄て君侯に背き不義の名を取るに忍びませう。願くば父上と御一緒に死に就て天下後世に父子國に殉じたと稱せられ度う存じます』

と言切つた。

『あゝそれでこそ我が兒だ。』

と內藏助は肺腑の底から叫んだのでありました。即ち內藏助は子をも引具して義に赴いたのであります。

私は議論を避けて楠及び大石兩氏何れもの處置に對し謹んで合掌致し度いと存じます。

◇

子供の話が出ました序に申上げますが、義士中十五歳以下の子供がありましたのは左の通りであります。女子を除きます。大石良雄が二男吉千代十三歳、三男大三郎二歳、片岡源五衛門が長男新六十一歳、原惣右衛門が長男重次郎五歳、矢田五郎右衛門が長男作十郎九歳、富森助右衛門が長男長郎二歳、不破數右衛門が長男大五郎六歳、中村勘助が長男忠三郎十五歳、二男勘次五歳、木村岡右衛門が長男惣十郎九歳、大岡岡右衛門が長男次郎四郎八歳、茅野和助が長男猪之助四歳、奥田貞右衛門が長男淸十郎二歳、岡島八十右衛門が長男藤松十歳、二男五之助七歳であります。

諸君！子供は可愛いものであります。義士のこの人人がその可愛い盛りのわが子を捨てゝ義に就た心情を思ひます時、私は暗涙に咽ばざるを得ないものであります。

彼等がいかにその子を愛したか、これ等に就ての御話は澤山あります。その中で私が記憶して居りまする二三を申し上げます。

村松喜兵衛入道隆圓が親友にあてた遺書が、久松家日記及び赤城年鑑に出てゐます。即ち

『此の度の大義、老の身にては果敢々々敷働き罷成間敷候へども、息三太夫が所存に任せ如斯に御座候』

と記しながら其の奥に、

命にも易へぬ一つを失はば逃隱れても此を遁れん

との一首の辭世がございます。この辭世の意味は所謂『生者吾所欲也、義亦吾所欲也、二者不可得兼、棄生而取義者也』であります。

即ち辭世に就て觀るも、彼は夙にこの大義を思ひ立つたこと、それが決して息三太夫のすゝめに依つたものでないことが判りますが、

『息三太夫が所存に任せ如斯に御座候。』といふて、同じ死出の旅路に伴ふ三太夫高直に花を持たせてゐるのであります。あゝ鵠大無邊なる父の慈愛、想ひ來れば餘哀に涙せらるゝものであります。

も一つは大石良雄と其の子主税の間の話であります。義士が四家御預けの爲め泉岳寺から一先づ仙石邸に集められた時でありました。御沙汰使水野小左衛門が一黨の姓名簿を按じながら、

『主税は何處に居られるか。』

と問うた。聲に應じて身長五尺七寸の一好漢――忠臣藏で主税の力彌は馬鹿に優男でありますが、これは間違ひであります――。

『此處に控へ居ります。』

『あゝ其の方が主税か、當年十五歳とあるが本當か。』

『御意の通りでございます。』

御目附の一列は、

『おゝあの言葉の優雅なことよ、是迄江戸表にでも居られたか』

との問を發した。內藏助引取つて、

『いや、當地は今回初めてでございまする。私の出府につきまして伴させて參りましたでござりまする。』

と答ふ。小左衛門重ねて、

『仲々の大兵であるから打看た處では弱年とは思はれぬが、聲を聽けば如何にも若々しいのう內藏助！其の方は本當に好い子息を持たれたのう、さぞ嬉しいであらう。』

と陳べられる。

流石の內藏助もこの言葉に感極つて涙を流し、言葉なく頭を垂れたといふことであります。この世の中にこんな尊い美しい父性愛の涙がありますでせうか。

いよ／＼義士の面々は四家お預けと決り、義士の面々は四ケ所に分れなければならぬ。內藏助は細川家、主税は松平家であります。受取りの爲め差廻された腰輿に乘るべく內藏助は、仙石家の廣間を立ち出で玄關口に赴かんとして、主税に目くばせして側近く呼びよせる。

『主税！其の方を見るのもこれが限り、かね／＼申し聞かせ置いた事を決して忘れてはなりませぬぞ。』

『父上、御心配下されますな、決して忘却は仕りませぬ。』

と斷言すれば、內藏助は莞爾として微笑む。

『左樣なら……。』

彼一言。

『それでは……。』

是一言。

父子は永遠に別れて行つたのであります。この情景には並居る人々暗涙に咽んだのであります。これは佐倉宗五郎の子別れ以上の雄大崇高なドラマであります。父良雄の最後の言葉を味つて戴き度い。聖なる父の愛が籠つてゐるではありませんか。

諸君！『かね／＼申聞け置いたこと』とは……問はずして知るでありませう。それは前にも申しました通り『大臣は社稷に殉ず、大臣の子も亦節義に死し以て家聲を墜す勿れ。』といふことであります。

も一つ申し上げます。堀內傳右衛門の手記によりますれば、細川家御預中の或晩のこと、富森助右衛門は傍らの衝立小屛風に在る雛が鶵を育てゝゐる繪を熟々眺めながら、潸然として接伴の士に向ひ、

『一家の事一身の事など疾くに斷念いたしながら、唯今屛風の繪を拜見仕れば我知らず當年二歳になる悴の事を存じ出し、何とやら不愍の情がいたしまする。凡夫の淺ましさ我ながら口惜く心外に存じまする。』

と申して居ります。果してそれが凡夫の淺ましさでありますでせうか。

ノモンハン奮戰美談

工機兵の身を死地に投じ殉國 果敢石毛上等兵

明石部隊の石毛信次上等兵は工機兵として修理班に屬し車輛の整備に當つてゐたが、八月廿二日ハルハ河を渡河越境した戰車五十、兵六百の敵は同日朝九時ごろ我陣地に肉薄して來た

この時第一線には少しの增援もないと言ふ苦境に陷つたが、これを見た石毛上等兵は身は工機兵なのにも拘らず敢然志願して長原分隊に投じ第一線の守備に當つた、この頃敵の銃砲火は猛烈を極め彈丸は身邊に落下する有樣、その中で專心射擊を續行して肉薄攻擊の準備をする狀は鬼神もはぢるばかりであつた

午後一時に至ると敵戰車は分隊陣地の眼前十五米までに近迫して來たにも屈せず火焔瓶に點火し正に迫つてこれを擊破しようとした際無念敵戰車砲の一彈は飛び來つて石毛上等兵は壯烈無比な戰死を遂げたのであつた、その積極身を死地に投じて最後まで奮鬪した攻擊精神の旺盛さは武人の龜鑑とされてゐる

戰死を裝ひ敵陣地を突破 礒、小松決死の傳令

長谷部隊礒次男上等兵と小松豐悅一等兵とは〇隊指揮班として八月五日以來ノロ高地の〇隊指揮所に在り、敵砲彈下に連日よく本部や小隊の間を馳せ廻つて傳令勤務に健鬪してゐたが、たまたま八月廿二日から部隊は敵の重圍に陷つたゝめ廿六日には部隊長以下悲壯にも最後の覺悟を固め、〇隊全員に訓示して御勅諭を奉讀、東方を遙拜して死守を誓つた

〇隊長は更に後顧の憂ひをなからしめるべく陣中日誌や部下の功績書類を安全な地に移すことになり、〇隊長の內意を受けて重圍を突破しこれを兵站支部に送達する大任の礒、小松の兩勇士に託した、この重責に感激した兩勇士は同日午前十時勇躍出發、ホルステン河に沿つて遡行したところ、無念にも敵兵の發見するところとなり狙擊彈は雨の如く飛んで身動きも出來ない

已むなく夜を待つて行動することに決し草叢の中に死人を裝ひ伏し轉ぶこと實に八時間、漸く夜闇の訪れたのに乘じ、雜草の中を匐ひつゞきつゝして或は河中に潜み或は敵陣附近を橫切り擊たれゝば再び死人を眞似るなど苦心の結果、戰車を避け步哨線を見事に突破し翌廿七日ノモンハンに到着同地で戸田兵站支部長に會ひ送達の重任を立派に果したのであつた、この間兩勇士は一心同體となり困苦に耐へ危險を惧れず沈着豪膽責任觀念の旺盛さは實に斥候傳令の模範であると稱讃されてゐる

▽▽▽電氣節約ポスター△△△

暗い電燈を心で明るくのスローガンのもとに政府協和會、電氣協會提唱の電氣節約運動は簡素運動と共に一大國民運動として全滿一齊に行はれ、國都では十二日から盛り場の鈴蘭燈、ネオン點燈統制のほかに工場、一般家庭においても消費の合理化をはかつてゐるが、この運動をさらに强調する爲め電氣協會では十三日寫眞のやうなポスターを作成全滿各地へ配布した

電氣節約
弘報處 産業部
滿洲電氣協會
國務院
協和會

國民慶祝時間は九時
二千六百年記念の元旦行事

興亞の盟主日本が世界に誇る二千六百年の祝典は元旦と共に開始されるが滿洲國にあつても盟邦の記念すべき年を祝賀のため慶祝委員會により元旦行事を次の如く決定、四千萬滿洲國民の總意を以て心からの慶祝を致すこととなつた、先づ元旦は各戸に日滿兩國旗を揭揚し早朝神社、忠靈塔に參拜、一億一心の讃仰をなすと共に日本と時を同じくして午前九時を國民慶祝時間として一分間の皇居遙拜宮遙拜をなすこととなつた、國民慶祝時間はサイレン、鐘、汽笛によつて報示されるが官衙、學校、會社、各家庭では一齊起立遙拜、通行人やタクシー、馬車、人力車の客は何れも街上に停止、遙拜、バス、列車內にあつては車掌の指示による遙拜を行ふこととなつてゐる、また官衙、學校、協和分會、協和青少年團では元旦祝賀式に際し二千六百年慶祝の意義を講話し一般の認識を促すこととなつてゐるが、その方法は慶祝事務局の指示に地方的事情を參酌、適宜の措置をとることとなつて居りただ時局柄嚴肅簡素たることを要望されてゐる

營利方針非難さる
糧穀會社問題 會社の本質は？

糧穀會社と市內精米業者との紛糾は日を逐うて深刻化し各方面から注視の的となつてゐるが、本年新京地區に於ける米穀の收穫は例年に比較し遜色なきにもかかはらず何故糧穀會社に於て籾の買付が例年の六分の一しか行はれず、延いて精米業者の死活問題まで惹起したかの問題は種々論ぜられて來たが、ここに看過し得ない事實が表面化されるに至つた

それは糧穀會社が市民及び業者の實收を顧みずして行つた營業方針により莫大なる利益を上げつつあると云ふ事で、近く二千萬圓の增資を行ふ同社は一千萬圓の資本を以つて設立、當時六分配當保證は政府によつてなされ且つ同社が缺損せる場合平行資金を政府が補助する事になつてゐるにも拘らず籾の買入價格の甚しき引下げにより利潤を得つつあり、從つて農家でも遂に賣惜しみの態度に出で農家自體で精米を行ひ、從來白米を賣つて粟、高粱等を食して居た滿系農家が白米を自家需用に供し且物々交換の具に給してゐる事實を現出してゐる、かかる時局下に糧穀會社が創立日淺きとは云へ會社自體の性質から見ても利潤を企圖する營業方針によつて紛糾を惹起せる事は各方面より猛烈に非難されてゐる

又七分搗制度によつて生ずる營業不能業者の轉業方針も糧穀會社側として何等の方針も考慮せず、政府及び市當局に賴つてゐる態度なので市公署としても放任出來ず近々營業科では轉業者救濟斡旋に乘出す模樣で十四日より七分搗による營業不能業者の調査を行ふ事になつた

これにより事態は愈よ紛糾を極め今や問題は第一部精米業より第二部白米業へと飛火し、近く米穀配給組合第一部第二部合併總會を開催し業者側の前後措置を講ずる事になつてゐるが、これに對し糧穀會社が如何なる措置に出でるか目下各方面より注視されてゐる

司法警察官會議
十八日より開催
新京地方檢察廳管內

新京地方檢察廳では時局下一段と繁忙輻輳を極めてゐる同檢察廳管內一特別市、十一縣、一旗各警察廳の司法事務取扱ひに關し種々協議連絡すべく、來る十八日より二十一日までの四日間に亘り中央法衙正廳に於て第二司法警察官會議を司法部、最高檢察廳、地方檢察廳、司法警察官等五十餘名出席裡に開催するが、第一日十八日は午前九時三十分酒井地方檢察廳次長の開會の辭あつて國旗に對し敬禮、次いで北村高等檢察廳次長、同地方檢察廳長の訓示、記念撮影をなして午前の部を終る、午後一時再開、酒井次長の指示及び注意があり續いて同次長の諮問事項提案理由說明ついで當局よりの諮問事項に對する答申（書面による）が行はれて同日の豫定を終るが、以下三日間の日程は左の如くである

▲十九日（午前九時三十分）第二日目 一、參考記錄による捜査に就て 眞田監督檢察官、一、贓物犯の捜査に就て 木暮檢察官、一、法醫學常識 塚本滿鐵醫院長

▲二十日（午前九時三十分）一、交通事故犯罪捜査に就て 中村檢察官、一、書記課事務に關する注意希望 大島主席書記官（午後一時再開）一、現場檢證及び證據保存に就て 眞田檢察官、四、現場檢證に就て 司法部官、五、經濟事犯に就て 高檢緒方檢察官

▲二十一日（午前九時三十分）一、公判傍聽、二、諮問事項に關する答申、三、協議、質疑應答（午後一時再開）四、午前に續行 五、座談會、閉會の辭

鮎川總裁東上

滯京中であつた鮎川滿業總裁は十三日午前八時新京發連絡機で空路東上した

橿原神宮競技場で
日滿支興亞競技
奈良縣の奉祝事業

【奈良國通】奈良縣では光輝ある二千六百年奉祝事業の一として明年八月下旬を期して二日間に亘つて新裝成れる橿原神宮綜合競技場で日、滿、支を網羅する興亞體育競技會を開催することに決定した、參加者は全國大學、高等、中學、小學各學校生徒、青年團の外朝鮮、臺灣はもとより滿洲國、中華民國からも選手の派遣を要請總數五千名、明治神宮競技を髣髴させる豪華なもので豫算九萬圓は奈良縣奉祝會が負擔することとなり目下縣當局で具體案を練つてゐる

總長宮台臨
陸大入學式

【東京國通】青山の陸軍大學校では十三日午後二時半から閑院參謀總長宮殿下の台臨を仰ぎ、陸軍騎兵中尉におはす三笠宮殿下を始め奉り第五十三期學生の入學式を擧げ、藤江校長の新入學生への入學申し渡し、閑院總長宮殿下の御訓示あつて午後三時終了した、この日三笠宮殿下には午後二時二十分衛戍官衆迎裡に御英姿颯爽と同校へ御着、入學式に臨ませられたが、習志野騎兵第十五聯隊中隊長として永らく兵の訓育に當らせられた殿下には畏くも今日より一般學生と御共に陸軍用兵作戰の蘊奥深淵の學を御研鑽遊ばされることとなつた

山崎電業副社長歸京談

去月十日東上以來約一ヶ月に亘つて滯在東奔西走の上十二日『あじあ』で歸京した電業副社長山崎元幹氏は左の如き歸京談をなした

今度の用件は知つての通り（一）第一回擔保付社債の中（に號）に關する件（二）第二回擔保付社債の基本的契約に關する件（三）滿洲電化に關し三社合同に關する件の三件であるが、一と二は大體に於て所期通りに行つたし、また三の滿洲電化の問題、即ち日本化成、大日本セルロイド、電氣化學工業の三社合同は幸に合同の調印を執つたから一安心である、二の問題に就ては來春早々定期株主總會に計つて議決することになるが、も一度これ等の問題に就ては自分が上京することになるだらう、何れにしろ、今度の三件は我田引水のようだが好都合に行つたつもりだ

遺骨凱旋

國都で慰靈祭ならびに御通夜式を受けた護國の英靈○○柱は十三日午前九時四十分再び戰友の手に抱かれて滿鐵社員俱樂部を出發、弔旗ひくく垂れる蓬萊町、中央通りを經て新京驛に到着各種團體、官民多數の默禱に送られて同十時三十分發列車で一路故國へ無言の凱旋をなした

橫山參事官

東亞經濟懇談會に出席旁々當面の日滿經濟問題打合せのため東上中の橫山企畫處參事官は十四日午前十一時四十分新京着のぞみで歸任する筈

伯國へ動物使節
鷲木兎と穴熊夫婦近く出發
初の兩國交驩の重責

伯國こそなければ最近とみに親交を加へて來たブラジルと滿洲國を結ぶ最初の國民交驩使節として褒い新京動物園から可愛いい動物使節がはるばる萬里の波濤を越えて南の國ブラジルへ旅立つこととなつた、晴れの大役を承はる動物使節はウスリイ產の鷲木兎の新太郞、市子、アムール產の穴熊國男、滿子の二夫婦で來る廿日のあじあで新京發中保園長からブラジルの少年少女諸君宛のメッセージと生れ故鄕の有樣、食物、習性等を書いた自己紹介文をしつかと身につけて大連經由廿五日大連出帆のうすりい丸で神戸に向ひ廿九日神戸から商船ぶれすめーん丸に乘船重い使命を四使節で振分けにして生れて知らぬ赤道の酷暑を乘り越えリオデジャネイロに鹿島立つこととなつた、尙これが答禮としてブラジルから明春四月同船の歸航に便乘金剛インコ二羽と穴熊に代るべき小獸二頭が訪問することとなつてゐるが中保園長は語る

まだ整備してゐないこの動物園から可愛いい二組の動物を手放すことは惜しい氣もしましたが、滿伯親善のためなので喜んで旅立たすことにしました、ただ赤道を越えて熱い國へ行きますので健康を損ひしないかと心配なのでせめて神戸まで見送りたいと思つてゐます

【寫眞は送られる鷲木兎と穴熊】

民族を超越して
神ながらの道へ
滿、露人が大麻申込

日滿一體、民族協和も神祇を中心としてその完成を期せられるとも言はれ、邦人の大陸發展に伴ひ敬神思想は民族を超越して普及しつつある折柄、國都の街にも話がある、新京神社では恒例の皇大神宮大麻並に新京神社の神符を市內各町會に出張頒布しつつあるが、東大橋町會に於て同町會長趙福祥氏及び同副町會長吳江厚氏以下二十九名の滿人と日本橋町會に於ては露西亞人一名が授與を申出た、かくした民族を異にする多數の人達に大麻並に神符を頒布することはかつて見ない珍しい現象であると共に一面神ながらの大道は民族を超越して崇敬され文字通り八紘一宇を體現する證左として神社當局をはじめ町會の人々を痛く感激せしめてゐる、尙大麻、神符の出張頒布は十九日で打切るが、頒布に漏れた希望者は直接神社へ申出でられたいと

全滿頒布式
きのふ擧行

皇紀二千六百年を壽ぎ護る大麻と曆は例年大陸だけでも十數萬部の需要あり新年度は更に增加して廿萬を突破してゐるが、去る十月一日伊勢神宮で行はれた頒布式によりお淨めをうけこの程新京に屆けられたので、滿洲神職會ではその全滿頒布式を擧行することになり十三日午前十一時から新京關東局分館前の淸淨な地を選んで壇を設け、神職會長今吉大使館教務部長、成田副會長をはじめ植村新京神社、水野大連神社以下全滿からの神職二十餘名參集、氏子總代關屋副市長、來賓田村副總監、矢澤新京中學校長等列席の下に修祓、祝詞、玉串奉奠など嚴肅な式を進めたのち、會長から水野神職代表に大麻曆を授與正午めでたくその祭典を終つた、なほこの日奉祭された大麻と曆は大使館教務部に奉安されることになつてゐる

お正月の慰問袋
第一線へ發送

既報、酷寒の荒野にお正月を迎へる在滿第一線の勇士達に贈る慰問袋の募集は在京諸團體によつて計畫されてゐるが、國防婦人會首都本部の取扱になる慰問袋は約一萬四千個を數へ本部內に慰問袋の山を積んでゐたが、けふ十三日役員總出動、星野會長指揮の下にそれぞれ第一線へ發送した

風呂の時間も
正午から開始
石炭不足の緩和へ

石炭不足の緩和策として首都警察廳保安科では都下日滿兩浴場の營業時間を次の如く改正し近く實施することになつた、即ち日系浴場は正午から午後十一時まで滿系浴場は午前十時から午後十時までとし、日曜祭日は午前十時から午後十一時までの營業を許可するが、改正後は時間厳守を勵行させ違反者はどしどし處罰に處することになつたといふから長湯好きには恐慌であらう

義士討入武道會

滿鐵運動會新京支部では元祿快擧を追想し、時局下青年社員の士氣を鼓舞するため十七日午前九時より新京商業學校武道場に於て義士討入武道大會を開催することになつた、試合は各箇所對抗の團體試合のほか一般の招待試合も行ふ豫定である

木材組合委員會

全滿木材同業組合は政府の木材統制方針に即應するため曩に臨時總會を新京に招集して具體策を協議した結果、統制問題に關する政府との折衝委員を決定したが政府の方針が明示されたので十三日午後二時より軍人會館に委員會を開催、委員伊藤勘三氏外十名出席し

一、四製材統制の問題
一、收買價格の算出方法
一、內地材の輸入問題

等を協議、各地組合の實狀希望等につき檢討を加へた結果、統制根本精神には協力することになつたが、運用方針については更に打合せる必要があり、これ等に關し林野局當局と直接折衝を行ふこととなり午後五時散會した

七百圓掏らる

吉野町一丁目一〇西池貞枝（二八）さんは十三日午後二時頃親町消防分駐署裏野菜賣場で買物中、風呂敷の中へ入れておいた現金二百六十三圓、新京銀行五百圓預入通帳の財布を掏られて中央通署へ屆出た

大陸宣傳
滿鐵寫眞サーヴイス部

大陸宣傳の一助にもと滿鐵では東京支社鐵道課に滿鐵フオート・サーヴイス・ステーションを設置、十四日から事業を開始する、この寫眞配給所は勿論大連本社弘報課寫眞室が數十年に亘つて撮影蒐集した滿洲、支那に關する數萬の貴重な寫眞をも一般に開放して寫眞によつて大陸を世界に宣傳するとともに內外各新聞、雜誌社の求めに應じ支那、滿洲に關する寫眞の配給及び各般の斡旋を行ふことになつてゐる

滿鐵辭令 十二日附

參與 伊藤香象 命歐洲事務所長
歐洲事務所長 坂本直道 命參與

ピラミッド型
警察官のボーナス

年の瀨も後旬日に迫つた今日この頃、慌ただしい歲末情景の中に寄るとさはるとナスの話で持ち切つてゐて早い所ではもう待ち焦がれたボーナスを懷中に、ナス景氣を見よと巷に氾濫してゐるが、首都警察廳では十五日管下各署の署員に對しボーナスを支給する事となつた、さてそのボーナス袋の中味はと一寸覗いてみると、物價高に伴つて昨年に比して約三割五分の增額で、上に薄く下に厚いピラミッド型ボーナスと云ふ溫情振りを示してゐる

京タクと衝突
豆の御難

十三日午後八時頃八島通を兒玉公園に向つて北行中の元成鎭（一八）運轉の豆タク一一九五號が公園前ロータリーに差懸つた際、中央通を南行して來る朴日泰（二五）運轉の羽衣町京タク一二六四號を認めて避けんとしたが路面結氷の爲め滑る上、雙方の不注意に依り衝突、豆タクは右倒しとなり乘客の電々社員井下久雄（二六）小村鐵次（一九）の兩氏は傷を負ひ吉利醫院で手當を受けたが全治一週間の擦過傷であつた【寫眞は衝突現場】

トラック賃金
組合で決定

新京市內に於けるトラック運搬賃は未だ統制的制約をうけてゐない關係上、業者によつて其の賃金がまちまちであり中には不當に暴利をむさぼるものもあつて組合存在の意義をすら批判されんとする情勢に至つたので櫻井組合長にこのほど開かれた恒例座談會の席上『トラック運賃の統制に關する件』を提案し協議の結果

▼官民需の場合 一日貸切（一日を十時間とみる）＝一時間九圓にして一日九十圓
▼軍需の場合 一日貸切（同）＝一時間六圓にして一日六十圓

と決定時局に善處すべきことを申合せ、首都警察廳經濟保安股の諒解を得次第實施する段取りとなつたが、經濟股に於ても右價格を以て妥當適正と認容する模樣なので公後トラックの一日貸切最高適正價格は九十圓とならう

市公署實業科
機構改革

市公署實業科では重要物資配給整備委員會の設立等を始め各事務の膨脹に伴ひ强化擴大の必要に迫られてゐたが、今回從來の市場股、實業股、統制股の三股の中實業股を廢し、統制股、勸業股を設け、他の二股もこれに伴ひ强化擴大、特に統制股に重點を置くべく既にその機構統制案も決定來春早々[illegible]を行ふ事になつた

楠見文書科長

產業部新文書科長楠見義明氏は十三日午後五時廿分着あじあで着任した

栗本體育官

大日本體育普及のため民生部の招聘に應じて來滿した栗本厚生省體育官は十三日國都の講習を終つたので同行の中川同省事務官と共に午後五時卅五分發あじあで關係者の見送りを受け哈爾濱に赴いた、なほ同體育官は廿三日再び來京し廿四日吉林に赴き吉林に於て講習の後羅津を經て歸途につく

●松本國務總理秘書官● 松本國務總理大臣秘書官は十二日のぞみで歸京した

●故小澤氏遺骨故國へ● 國通社員故小澤昌次氏の遺骨は十三日午前八時新京驛發ひかりで朝鮮經由一路鄉里長野に悲しき歸還の途についた

天氣と氣溫

けふの天氣 北西の風晴
きのふの氣溫 最高零下五度八 最低零下十度一

列車発着表

大連方面行
- △大連行　前二時三十分
- △奉天行　六時廿五分
- △釜山行　八時
- △奉天行　八時卅五分
- △大連行　九時三十分
- △營口行　十時三十分
- △四平街行　十一時三十分
- △奉天行　後一時五分
- △大連行　一時四十分
- △大連行　二時三十分
- △大連行　三時廿五分
- △四平街行　四時五十分
- △釜山行　六時五十分
- △四平街行　七時四十分
- △大連行　九時四十分
- △大連行　十一時十三分
- △奉天行　十一時三十分

哈爾濱方面行
- △哈爾濱行　前三時四十二分
- △德惠行　五時十五分
- △哈爾濱行　六時三十分
- △哈爾濱行　八時十分
- △哈爾濱行　九時
- △哈爾濱行　後十二時五十三分
- △哈爾濱行　三時十五分
- △哈爾濱行　五時三十分
- △德惠行　七時十分
- △哈爾濱行　十時卅五分
- △牡丹江行　十一時四十五分

圖們方面行
- △吉林行　前七時五分
- △羅津行　八時卅五分
- △圖們行　九時四十五分
- △吉林行　後一時
- △牡丹江行　三時二十分
- △吉林行　七時廿五分
- △清津行　十時五分

白城子方面行
- △白城子行　前八時廿五分
- △白城子行　十時五十五分
- △前郭旗行　後五時三十分

大連方面より
- △大連發　前三時卅二分
- △大連發　六時十八分
- △奉天發　七時四十五分
- △大連發　八時
- △四平街發　八時四十六分
- △四平街發　九時四十分
- △四平街發　十時卅二分
- △釜山發　十一時四十二分
- △奉天發　後十二時三十分
- △大連發　三時
- △大連發　四時二十分
- △大連發　五時二十分
- △營口發　六時四十八分
- △大連發　八時二十分
- △奉天發　九時廿五分
- △釜山發　九時四十五分
- △奉天發　十一時三十分

哈爾濱方面より
- △德惠發　前零時三十分
- △哈爾濱發　二時二十分
- △牡丹江發　六時五十四分
- △哈爾濱發　七時四十四分
- △德惠發　十一時三十分
- △哈爾濱發　後十二時五十分
- △哈爾濱發　一時三十分
- △哈爾濱發　三時十分
- △哈爾濱發　六時四十分
- △哈爾濱發　九時三十分
- △哈爾濱發　十一時三十分

圖們方面より
- △清津發　前七時五十二分
- △吉林發　十一時廿四分
- △牡丹江發　後二時十分
- △吉林發　五時廿一分
- △圖們發　八時四十分
- △羅津發　九時三十分
- △吉林發　十一時十五分

白城子方面より
- △前郭旗發　十一時一分
- △白城子發　後六時卅二分
- △白城子發　九時五分

家傳　辻の紅灸　新京　寶山前

引菓子　祝菓子　餅　上生菓子　豆入大福餅　ヤマト屋　中央通　電⑧五九八七

日日案内

廣告料◇三行◇一回金六十錢　◇五行◇一回金四十錢　◇十行◇一回金八十錢　一回一圓八十錢

古物　丸八商店　署町二ノ一八　電3六〇四一

看護婦附添婦家政婦募集中　中央看護婦會　新京入船町　電3四五〇一

代書とタイプ印書は東一條通稻荷神社南約一丁　南洲堂　電3五一三六

失業路頭に迷ふ者共に本會人を求めたき者　新京東三馬路　自彊會　電2一〇八五

自彊會　結婚媒介部　ドシ〳〵御申込下さい

新京犬猫病院　南廣場南入滿鐵病院東側　東三條通　電3三七〇一番

サック　御化粧品其他多し御用は專門の當店に限　生好堂　富士町二ノ一五　電3五四六七

トラックに依る運搬　大和運輸公司　引越及建築土木料一般農産物麻袋の準備有　電話3六九〇八番

防寒コート　交換自由　並に貸衣裳　酒井商店　吉野町二丁目　電話3二四六四番

ドラミン　病源療法薬ドラミンの御用命は新京東一條通五六　南洲堂代書館内　ドラミン　滿洲國總配給所　電話3五一三六番

男女の職業紹介　女中女給事務員ボーイ其他　募集　日・滿人　ダイヤ街梅ヶ枝町桶野ビル　國都紹介所　電3二五〇九

カメラ修理　新京銀座　乾寫眞機店　電話3二三九〇

家傳お灸　▲神經痛　▲肋膜炎　▲婦人病　▲カリエス　▲胃腸病　▲ロイマチス　▲淋病　▲寢小便　▲中風　▲脚氣　▲あんま特設　中央通（阪商船横）　清水堂鍼灸院　電話六七二七

タイプ印書　飜譯・立案　謄寫・代書　新滿社　祝町二ノ一四　電話3二三八七

印刷及帳簿　三友社　新京永樂町　電話3三四二四

電話賣買　電話月賦販賣　電話金融　岩見電話店　永樂町三ノ一一ノ四（八島小學校前）　電話3・3137番

冬川は　あんま　愛心堂　遠近を問はず敏速に御伺ひ致します　東二條通三九　電話3二一三三

新時代の　おもちや　横濱屋　獨立大倉庫設備　完全保管　絶對的秘密嚴守　（御一報次第参上）　簡易一錢金融　ダイヤ街下　電(3)四七七四

ほねつぎ　今辨慶整骨院　滿鐵病院東正門前　電話③五三六一番

電話即時金融　（秘密嚴守）　日滿共益社金融部　梅ヶ枝町三丁目壽ビル裏　電(3)六六九二

婦人病　胃腸病　呼吸器病　神經痛　リウマチ　中風　脚氣　順泰堂鍼灸科　大和通四一東二條通り交番前　電話(三)四五六八

質　強勉出價　安大品流　七福屋　電③35549　一町舟入（昌榮ビル）

質　御用命は　電話3三三〇〇番へ

新京ダイヤ街　割烹　温泉閣　御宴會は（十人様以上）特に御相談　電(3)五二八五　六二八五

下關直輸入の　ふく料理

季節の味覚　鍋料理　鳥肉專門　わかもと　電(3)五二八五　二九八八

立喰　松壽し　酒は松竹梅　松竹梅の酒藏　銀座キネマ前　電③五三六七番

整骨專門　中央通り（中央通警察署前）　末松接骨院　電3二二〇三番

○の御用は　質　ダイヤ街（丸石商店前）　荻本質店　入船町一丁目　電話(3)六二六七

かんばん　玉江　電(三)二八二八　新京キネマ前

質　七ツ家ホテル号屋　二笠町二の廿十　公會堂裏　電3五五三三

電話及金融　高價買入　月賦販賣　金融即時・長期秘密　電話の御相談は何卒お氣輕にお申越し下さい　荻本電話店（御用の方は③二六二六七）　新京入船町一ノ二二ダイヤ街丸石商店前

特效薬安心散　慢性花柳病・皮膚病・關節炎・神經症・リウマチス　特効あり御試薬を乞ふ　浪速町二丁目十八番地　吉光堂療院

鍼灸　浪速町二丁目十八番地　東二條通交番前　吉光堂療院　電3三七三六番

案図　美術商業　電3.6588　一町榮蓬　構成社

お茶とお茶道具は　新京吉野町一丁目　みどり茶園　電3四七七〇番

質　貸出勉強　極く簡單　質流れ品大安賣　愛知屋　東二條通二五　朝日社隣　電③三五九五

沼菅タイピスト養成　授業　午前・午後・夜間　入學隨時　規則書進呈　新京新發路一〇五號　菅沼タイプライター　滿洲直賣所　電(2)四四五二　四四五三番

威權の界斯　タイプライター　タイピスト生徒募集　日本タイプライター株式會社　新京朝日通一八一　電話③3338　5684

紫雲社　看板　塗装　新京大經路九四號　電話2一六三番

たゝみ　室町公學校前　鵜殿兄弟商會　電③二四八二

新京八島通三〇　加藤葬儀社　電(3)三一〇八番　三五九一

貪血　結核　胃腸　服み易い肝油の精　ネオ肝精

錠劑　二百七十錠　一千錠　二千五百錠

株式會社　藤澤友吉商店支店　奉天・大連・天津・上海（本社大阪）

上生菓子　洋酒類　引菓子祝餅　和洋國名煙草　御贈答用品　御家庭用品　御用命は　鄕店特製　豆入大福餅　ヤマト屋　中央通り　電⑧五九八七

創業二十年信用を賣る店　の御用は澤山商會　山口の自轉車代理店　日本橋通南廣場東　電話③三一五七番

質流レ　洋服　色々　新京祝町三ノ三　三浦屋質店内　電③三七五番

陶枕界の最高權威　高血壓　不眠症　肩のコリ　に　新案　回轉枕　特約店　新京三笠町二丁目　日本橋通り交叉點　宇治茶の店　河久商店　電3三二〇四

食道樂　ふぐ料理　すき燒　鯛あり　かほる　大經路（草津温泉前）　電(2)一二六二番

引越荷物　荷造運送　永樂町三丁目廿一　㊀九一公司　電(三)三八四三番

質　大口歡迎　柳屋質店　和洋服は特に勉强　カメラ及公債儲蓄債券　お電話次第御相談に應じます　吉野町二丁目平本洋行裏　小路入る　電③三一五二

パーマネントは　街ヤイダ　王屋理髪院婦人部　電話③6244

舌頭に踊る　味覺の花園!　味のデパート　擔當壽司の折詰　入數御注文に應ず　和洋食堂　喫茶　喜賓食店　二ノ味　新京東二條通（銀座商道角）　電話③二〇一二番

パーマネント　優秀な技術者を招聘しました　少しもお待たせせず致します　御婚禮仕度　貸カツラ・衣裳　赤外線美顔術　ダイヤ街通り　老松ビル二階　老松美粧院　電③六三四九番

おみやげには新京名物　甘栗太郎　新京銀座　電(3)2887　3778

時を活用……時計を愛用　昨今甚しく時計類品薄の折柄　出來る丈け御手許の時計を御活用下さい　破損及分解掃除等の御修理は何卒技術の店として常に御好評を戴いて居ります當店に御用命願ひます　必ず御滿足なさる様責任を以って御修理申上ます　天龍堂　大和通四二（西廣場・鐵道總局東二條通出張所前）　電話（3）二〇三九番

豊富入荷　登録商標　名蘭　酒造場　第一工場　大連　第二工場　瓦房店　日本橋通　原田商會支店

病室新設　内科　性病科　花柳病科　肛門病科　入院隨意　日本赤十字社救療所　筈元醫院　新京ダイヤ街左折　電話③五六二六番